



Copyright © 2006 FUJIFILM Corporation All rights reserved.  
and its licensors. All rights reserved.  
Copyright © 1994 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.  
Adobe PostScript, the PostScript logo and Clearly Adobe Imaging are  
trademarks of Adobe Systems Incorporated or subsidiaries and may be  
registered in certain jurisdictions.



# i-ColorQC C-Fit セットアップツール

## ユーザーガイド



## はじめに

このたびは i-ColorQC C-Fit セットアップツールをご購入いただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は i-ColorQC C-Fit セットアップツールの操作方法を説明したものです。本書をよくお読みになり、内容を十分理解した後で本製品をご使用ください。

i-ColorQC C-Fit の操作方法については、i-ColorQC C-Fit ユーザーガイドを参照してください。

また、操作の途中でわからないことが発生したときに、この取扱説明書を取り出せるように、本製品の近くに保管してください。

## 商標および登録商標

- Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。
- Mac および Macintosh はアップルコンピュータ社の登録商標です。
- Windows 2000 Professional、Windows 2000 Server、Windows 2003 Server、Windows XP Professional、Windows Vista、Windows 7 は、米国マイクロソフト社の登録商標です。
- その他記載の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

## お願いとお断り

- 取扱説明書の内容と異なった使用方法や誤った操作による事故・故障については、当社の責任を外れたものとします。
- 本書の内容の一部または全部を許可なく複製・使用することを禁じます。
- 誤字、脱字などについては、ご容赦ください。
- 本書に記載されている内容は、本書作成時のデータに基づいており、ご購入時における最新データと異なる場合があります。ご不明な点は、当社までお問い合わせください。

## Image Intelligence 搭載

本製品には画像処理ソフトウェア Image Intelligence を搭載しています。



Image Intelligence (イメージインテリジェンス) とは \_\_\_\_\_  
富士フイルムが開発した「デジタル画像処理ソフトウェア」の総称です。  
「より画像を美しく、よりお客さまが望む仕上がり品質で」というポリシーを実現するためのファジーオートセットアップなどの高度な画像処理技術が投入されています。

## この本の読み方

本書では、i-ColorQC C-Fit セットアップツールの取り扱い方法を下記の手順で説明しています。

### 第 1 章 ご使用になる前に..... 7

本ソフトのワークフローや推奨する動作環境などについて説明します。

1

### 第 2 章 ソフトのインストール..... 11

本ソフトのインストールとアンインストールについて説明します。

2

### 第 3 章 ソフトの基本操作..... 17

本ソフトの起動と停止、さらに基本的な機能について説明します。

3

### 第 4 章 プレビュー画面..... 41

変換前と変換後の画像を表示するプレビュー画面について説明します。

4

### 第 5 章 比較一覧画面..... 61

変換後の画像を比較・編集できる比較一覧画面と比較編集画面について説明します。

5

### 第 6 章 カラー変換方法..... 77

本ソフトを使用した画像変換処理の手順について説明します。

6

# 目次

はじめに.....	3
商標および登録商標.....	3
お願いとお断り.....	3
Image Intelligence 搭載.....	3
この本の読み方.....	4
目次.....	5
<b>第1章 ご使用になる前に.....</b>	<b>7</b>
① 作業の流れ.....	8
② 推奨する環境.....	9
<b>第2章 ソフトのインストール.....</b>	<b>11</b>
① Windows の場合.....	12
② Macintosh の場合.....	13
③ アンインストール手順.....	15
<b>第3章 ソフトの基本操作.....</b>	<b>17</b>
① 起動と停止.....	18
② メイン画面について.....	23
③ メニュー項目.....	24
④ ビュー画面.....	29
⑤ 環境設定.....	36
<b>第4章 プレビュー画面.....</b>	<b>41</b>
① プレビュー画面の概要.....	42
② プレビュー画面の詳細.....	45
③ トーンカーブの編集.....	52
④ カラーコレクション.....	56

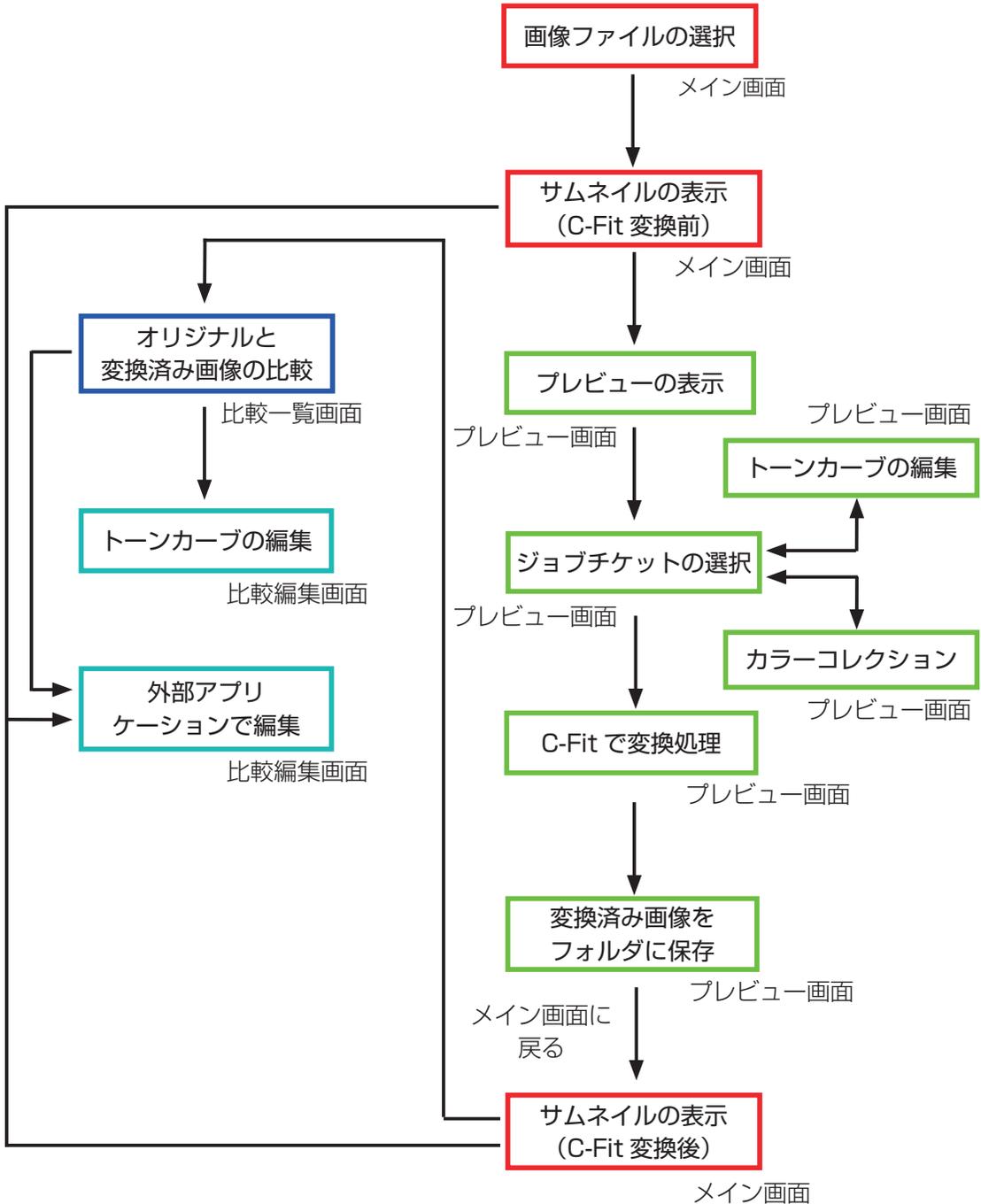
<b>第5章 比較一覧画面</b> .....	<b>61</b>
① 比較一覧画面 .....	62
② 比較編集画面 .....	68
③ トーンカーブの編集 .....	72
④ 外部アプリケーションとの連動 .....	75
<b>第6章 カラー変換手順</b> .....	<b>77</b>
① 画像の選択とプレビューの表示 .....	78
② ジョブチケットの選択 .....	80
③ 画像の出力 .....	81
④ 画像の比較と編集 .....	83

# 第 1 章

ご使用になる前に

# 1 作業の流れ

セットアップツールを使用したカラー変換の作業の流れは以下のとおりです。セットアップツールを使用すると、C-Fit でカラー変換する前に、プレビューで変換済み画像を確認したり、変換済み画像に対してトーンカーブやカラーコレクションによる編集を行なうことができます。さらに変換済み画像はオリジナル画像との比較や外部アプリケーションでの編集が可能です。



## 2

## 推奨する環境

本ソフトをトラブルなくいつも正常に操作できるように、インストールするコンピュータは以下の動作環境をお奨めします。  
なお本ソフトは、Macintosh および Windows のどちらにもインストール可能です。

## ● Macintosh の場合 ●

平成 22 年 1 月現在

	動作環境	推奨環境
コンピュータ本体	アップルコンピュータ社製 PowerPC G5 以上、もしくは Intel CPU	
基本ソフトウェア (OS)	OS10.3.9 以上	
メモリ	256MB 以上	1GB 以上
ハードディスクの空き容量	インストール時 50MB 以上	インストール時 50MB 以上
	起動時 (使用時) 1GB 以上	起動時 (使用時) 10GB 以上
ディスプレイ	1024 × 768 ピクセル	1670 万色 (フルカラー) または
	1670 万色以上の表示ができる事	1280 × 960 ピクセル 1670 万色
注: ソフトブルーフ機能使用時はホワイトバランス調整・色温度調整機能を持ったディスプレイを使用してください。		

## ● Windows の場合 ●

平成 22 年 1 月現在

	動作環境	推奨環境
基本ソフトウェア (OS)	Windows 2000 Professional、Windows XP Professional、Windows Vista、Windows 7、Windows 2000 Server、Windows 2003 Server	
CPU	Pentium 4 以上	
メモリ	256MB 以上	1GB 以上
ハードディスクの空き容量	1GB 以上	10GB 以上
ディスプレイ	1024 × 768 ピクセル 1670 万色以上の表示ができる事	1280 × 960 ピクセル 1670 万色



## 第2章

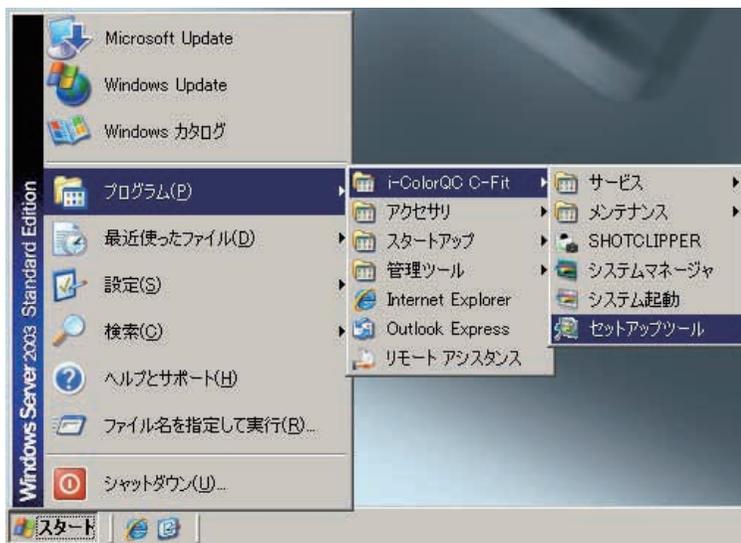
# ソフトのインストール

# 1

## Windows の場合

Windows で本ソフトを使用する場合は、C-Fit サーバーまたは C-Fit クライアントを Windows にインストールした時点で、一緒にインストールされますので、本ソフトを単独でインストールする必要はありません。インストールが完了すると、i-ColorQC C-Fit のメニューに表示されます。

### ●セットアップツールの表示



### 注

C-Fit サーバーおよび C-Fit クライアントのインストール方法については、「C-Fit ユーザーガイド」を参照してください。

# 2

## 2 Macintosh の場合

Macintosh で本ソフトを使用する場合のインストール手順は以下のとおりです。

- 1 C-Fit の CD-ROM を Macintosh の CD ドライブに挿入します。  
自動的に以下の CD-ROM のアイコンが表示されます。

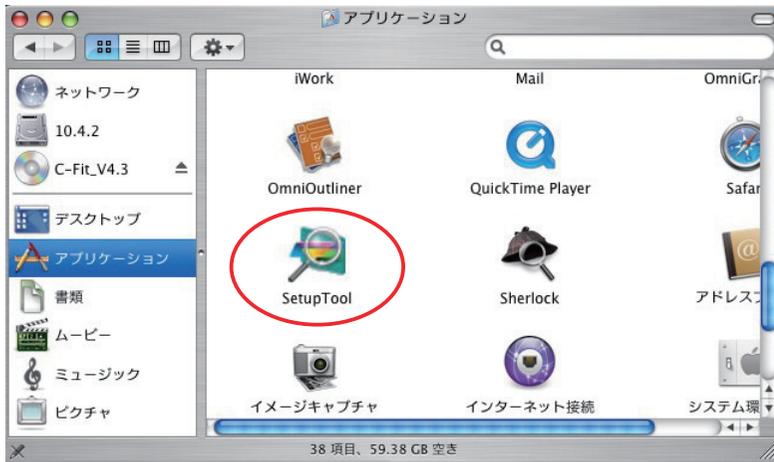


- 2 CD-ROM のアイコンをダブルクリックして CD-ROM を開きます。
- 3 「SetupTool」 フォルダを開くと、「SetupTool」 ファイルが表示されます。



4 「SetupTool」 ファイルをデスクトップにドロップします。

5 ドロップした「SetupTool」 ファイルを、「アプリケーション」フォルダに移動します。



これで、インストールは完了です。

3

## アンインストール手順

本ソフトをアンインストールする場合の手順は以下のとおりです。

### ■ Windows のアンインストール手順

本ソフトを Windows にインストールしている場合は、C-Fit サーバーまたは C-Fit クライアントをアンインストールした時点で、一緒にアンインストールされます。

注

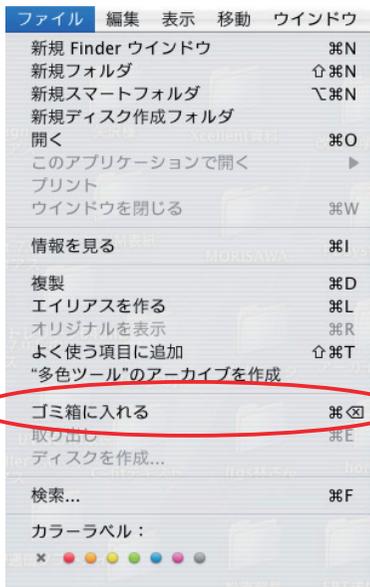
C-Fit サーバーおよび C-Fit クライアントのアンインストール方法については、「C-Fit ユーザーガイド」を参照してください。

## ■ MacOS のアンインストール手順

1 インストール先の「SetupTool」ファイルをゴミ箱に入れます。



または「ファイル」メニューから「ゴミ箱に入れる」を選択します。



2 「Finder」メニューから「ゴミ箱を空にする」を選択します。



2

ソフトのインストール

## 第3章

# ソフトの基本操作

# 1

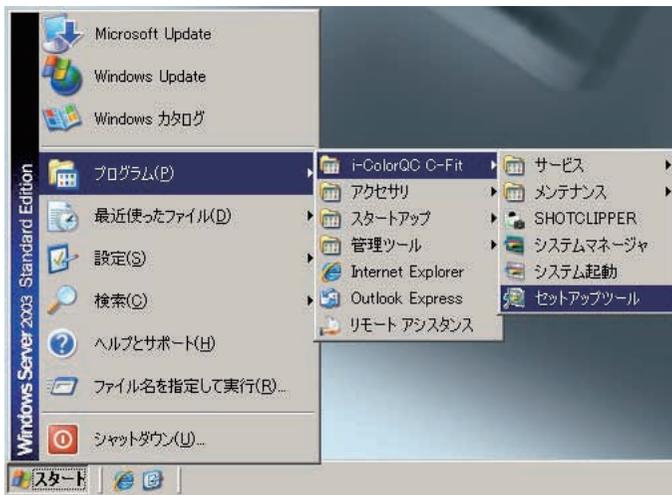
## 起動と停止

本ソフトの起動と停止手順について説明します。

### ● 起動手順 ●

- 1 最初に、サーバー PC の「i-ColorQC C-Fit」を起動します。
- 2 スタートメニューから、「プログラム」→「i-ColorQC C-Fit」→「セットアップツール」を選びます。

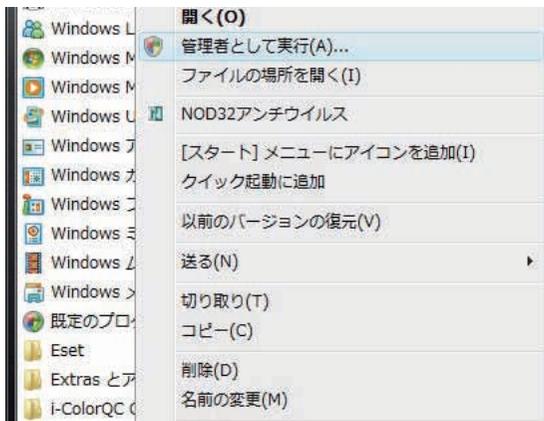
Windows Vista/Windows 7 を使用している場合は、UAC が OFF であるか確認してください。



### 《UAC が ON の場合》

UAC が ON の場合は、以下の補足手順を実行する必要があります。

補足手順: 「スタート」メニューから「i-Color QC C-Fit」を開き、「セットアップツール」をマウスで右クリックして、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択します。



# 3

- 3 「ログイン」画面が表示されます。



注

1 度サーバーの IP アドレスを入力すると登録されますので、2 度目からはコンボボックスから選択することができます。

- 4 キーボードからサーバーの IP アドレスを入力します（またはコンボボックスから選ぶ）。



《後でサーバーに接続する場合》

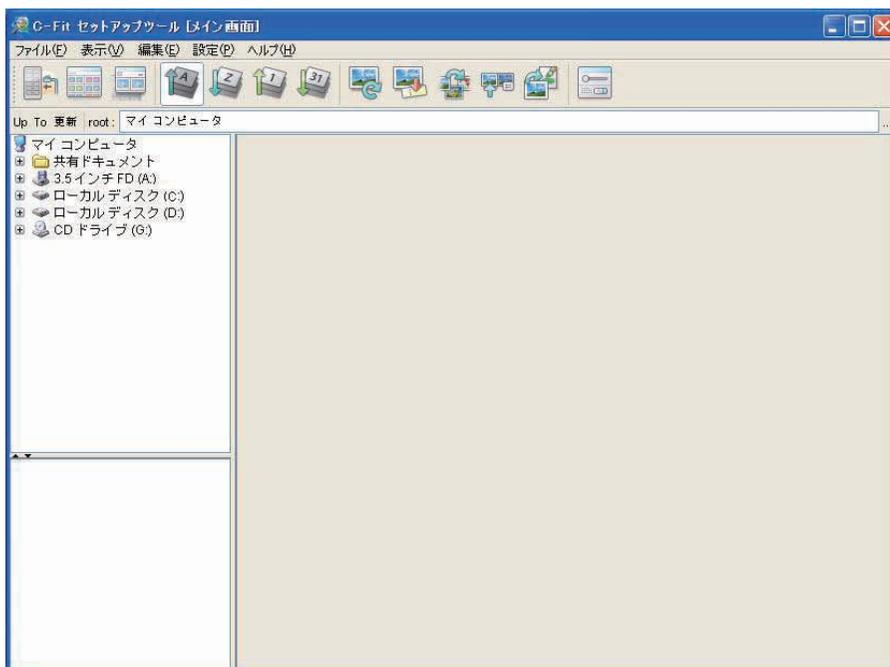
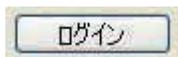
ログイン時にサーバーにアクセスしない場合は、「サーバーに接続する」のチェックを外してください。



3

ソフトの基本操作

- 5 「ログイン」 ボタンをクリックすると、セットアップツールが起動し、以下のメイン画面が表示されます。



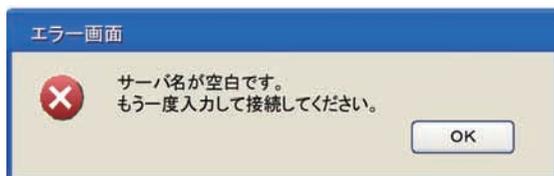
### 《アラート画面が表示された場合》

「ログイン」ボタンをクリックしても、セットアップツールが起動しないで、エラー画面と確認画面が表示された場合は、以下の原因が考えられますので、該当する対処を行なってください。

#### [ エラー画面 ]

原因：サーバーが選択されていない

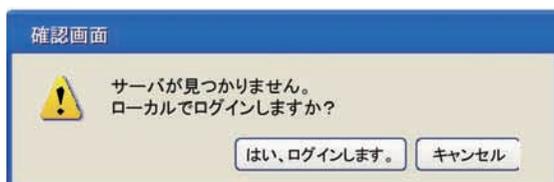
→ サーバーの IP アドレスを入力するか、または選択する



#### [ 確認画面 ]

原因：一致するサーバー名がない

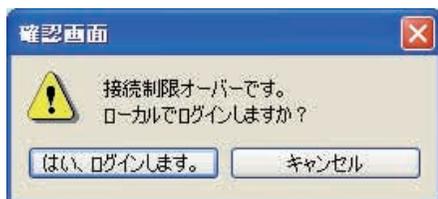
→ 正しいサーバー名を入力または選択する



#### [ 確認画面 ]

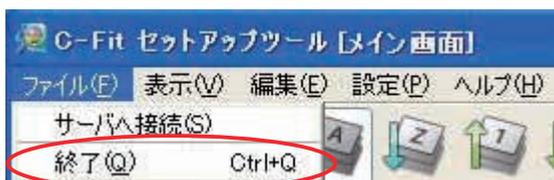
原因：サーバーで制限しているクライアント数を超過している

→ クライアント数を制限内にする



## ●停止手順●

- 1 プレビュー画面が表示されている場合は、メイン画面に戻ります。
- 2 メイン画面の「ファイル」メニューから、「終了」を選択します。



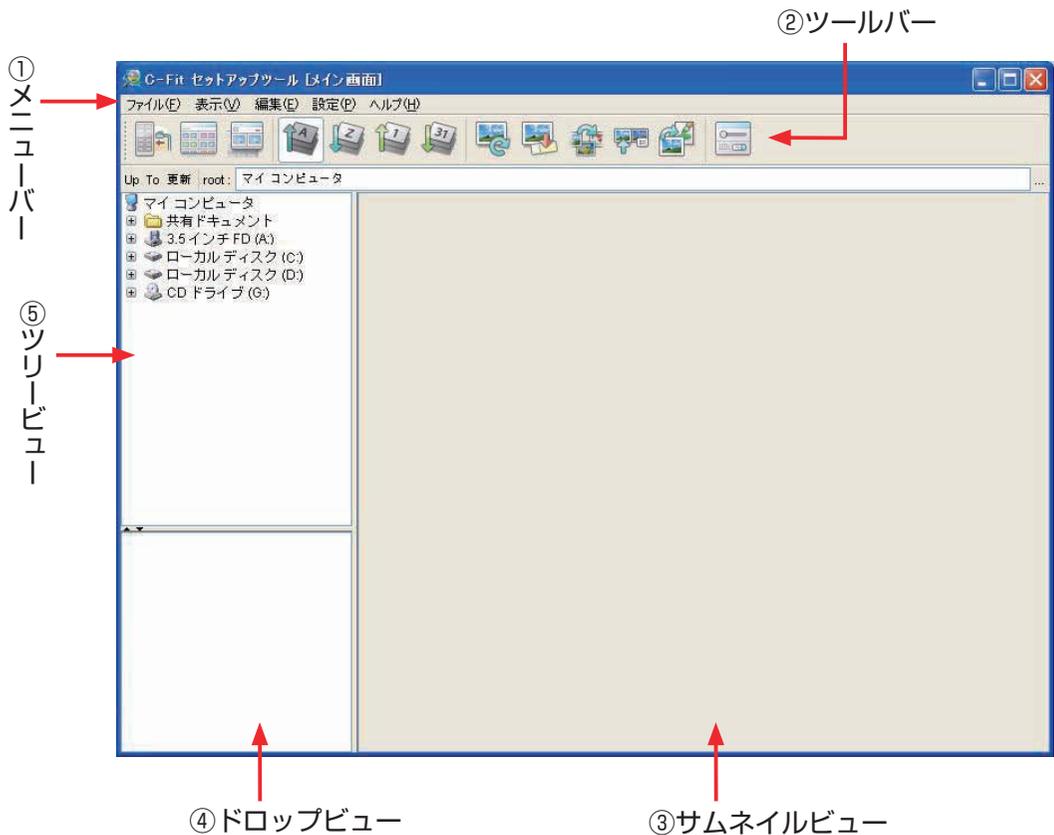
- 3 セットアップツールが終了します。

注

比較一覧画面の「ファイル」メニューから「終了」を選んでも終了することができます。

## 2 メイン画面について

本ソフトを起動すると表示されるメイン画面について説明します。メイン画面は、「メニューバー」「ツールバー」「ツリービュー」「ドロップビュー」「サムネイルビュー」で構成されています。



## 3

### ソフトの基本操作

- ①メニューバー..... 本ソフトの各機能をメニューから選ぶことができます。
- ②ツールバー ..... メニューバーの各機能がアイコンで表示されていて、クリックすると各機能を起動することができます。
- ③サムネイルビュー ..... 選択した画像のサムネイルが表示されます。
- ④ドロップビュー..... 画像ファイルをドロップするとサムネイルビューにサムネイルが表示されます。
- ⑤ツリービュー..... フォルダの構造が表示されます。フォルダを選べると、フォルダ内の画像ファイルがすべてサムネイルビューにサムネイル表示されます。

## メニュー項目

メイン画面に表示される「メニューバー」と「ツールバー」の詳細について説明します。

### ●メニューバー●

メニューバーは、「ファイル」メニュー、「表示」メニュー、「編集」メニュー、「設定メニュー」、「ヘルプ」メニューで構成されています。

#### ●「ファイル」メニュー



サーバへ接続..... サーバへの接続を開始します。ログイン時にサーバに接続していない場合に選択します。

終了 ..... セットアップツールを終了します。

#### ●「表示」メニュー



比較一覧画面に切替.. 比較一覧画面を表示します。

プレビュー表示..... プレビュー画面を表示します。詳細については、P43「第4章プレビュー画面」を参照してください。

オリジナル表示..... オリジナル画面を表示します。

ソート ..... 画像ファイルの表示順序を選択します。以下の4つのパターンを選択することができます。

ファイル名昇順：英数字→仮名→漢字の順に画像ファイルを表示します。

ファイル名降順：漢字→仮名→英数字の順に画像ファイルを表示します。

更新日昇順：更新日の古い順に画像ファイルを表示します。

更新日降順：更新日の新しい順に画像ファイルを表示します。

## ● 「編集」メニュー



- キャッシュ削除.....サムネイル画像のキャッシュ設定内容をクリアにします。
- ジョブチケット設定解除.....サムネイル画像に設定したジョブチケット情報をクリアにします。詳細については、P35 を参照してください。
- スキップ指定 ..... C-Fit での処理をスキップ（飛ばす）し、出力しない設定にします。
- オリジナル指定.....サムネイル画像を C-Fit で処理せずにオリジナルのまま出力します。
- 外部アプリケーションで.....外部アプリケーションが起動し、画像の編集を行なうことが出来ます。

## ● 「設定」メニュー



- 環境設定 ..... 環境設定画面を表示します。詳細については、P36 「⑤環境設定」を参照してください。

## ● 「ヘルプ」メニュー



バージョン情報..... 本ソフトのバージョン情報を表示します。



メモリー ..... 本ソフトのメモリーの使用状況を表示します。



- Use :       本ソフトの現在のメモリー使用量です。
- Free :      残っているメモリー量です。
- Total :     本ソフトが使用可能なメモリー量です。
- Max :       本ソフトの最大メモリー使用量です。
- OK ボタン : メモリー画面を閉じます。
- GC ボタン : 未使用項目を削除して、メモリー容量を増やします。
- RE ボタン : メモリー画面を更新します。

## ● ツールバー ●

ツールバーは以下の 13 個のアイコンで構成されています。なおツールバーのアイコンは、メニューバーのメニュー項目と同じ働きをします。



- ・ サーバへ接続
- ・ 比較一覧画面に切替
- ・ プレビュー表示
- ・ ファイル名昇順
- ・ ファイル名降順
- ・ 更新日昇順
- ・ 更新日降順
- ・ キャッシュ削除
- ・ ジョブチケット設定解除
- ・ スキップ指定
- ・ オリジナル指定
- ・ 外部アプリケーションで編集
- ・ 環境設定

### ● 「サーバへ接続」アイコン

サーバへの接続を開始します。ログイン時にサーバに接続していない場合に選択します。

### ● 「比較一覧表示画面に切替」アイコン

比較一覧表示画面を表示します。この画面から、比較編集画面を開くことができます。詳細については、P67「第5章 比較一覧表示画面」を参照してください。

### ● 「プレビュー表示」アイコン

プレビュー画面を表示します。詳細については、P41「第4章 プレビュー画面」を参照してください。

### ● 「ファイル名昇順」アイコン

英数字→仮名→漢字の順に画像ファイルを表示します。

● 「ファイル名降順」アイコン



漢字→仮名→英数字の順に画像ファイルを表示します。

● 「更新日昇順」アイコン



更新日の古い順に画像ファイルを表示します。

● 「更新日降順」アイコン



更新日の新しい順に画像ファイルを表示します。

● 「キャッシュ削除」アイコン



プレビュー画像のキャッシュ設定内容をクリアにします。

● 「ジョブチケット設定解除」アイコン



設定したジョブチケット情報を解除します。

● 「スキップ指定」アイコン



C-Fit での処理をスキップし、出力しない設定にします。

● 「オリジナル指定」アイコン



サムネイルを C-Fit で処理しないで、オリジナルのまま出力します。

● 「外部アプリケーションで編集」アイコン



外部アプリケーションが起動し、画像の編集を行なうことができます。

● 「環境設定」アイコン



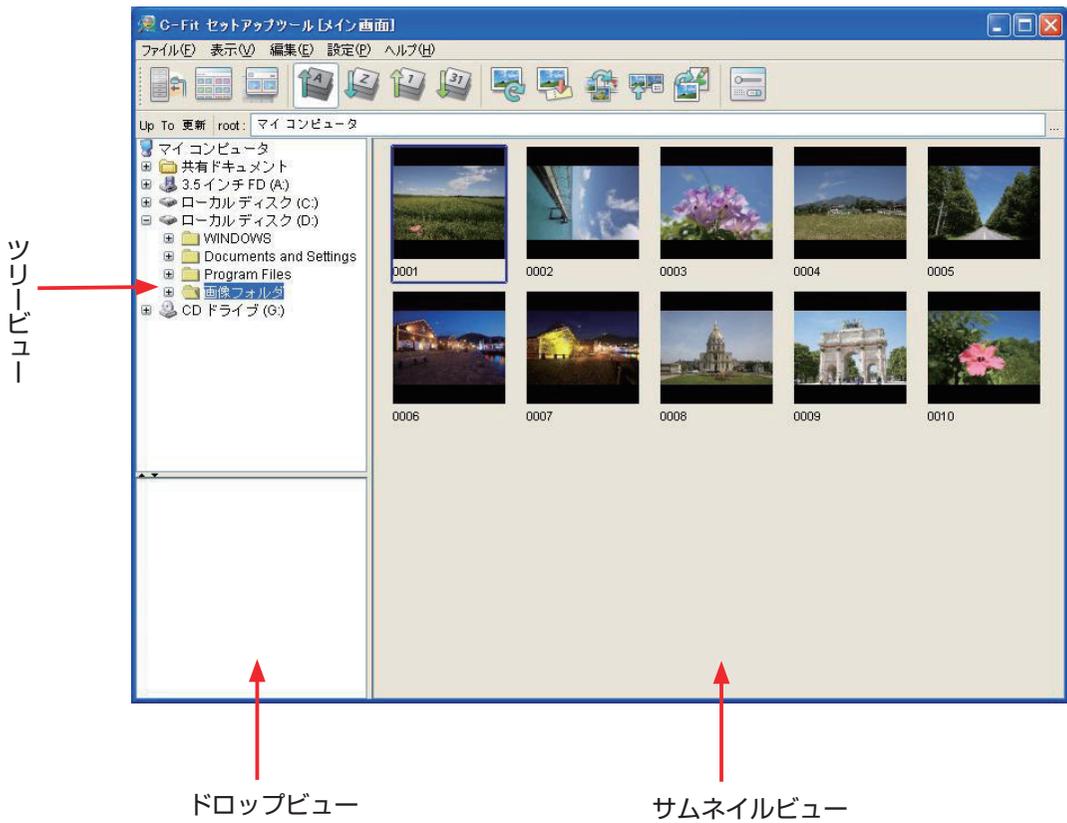
環境設定画面を表示します。詳細については、P36 「⑤環境設定」を参照してください。

# 4

## ビュー画面

メイン画面に表示される「ツリービュー」「ドロップビュー」「サムネイルビュー」について説明します。

### ●ビュー画面の概要●



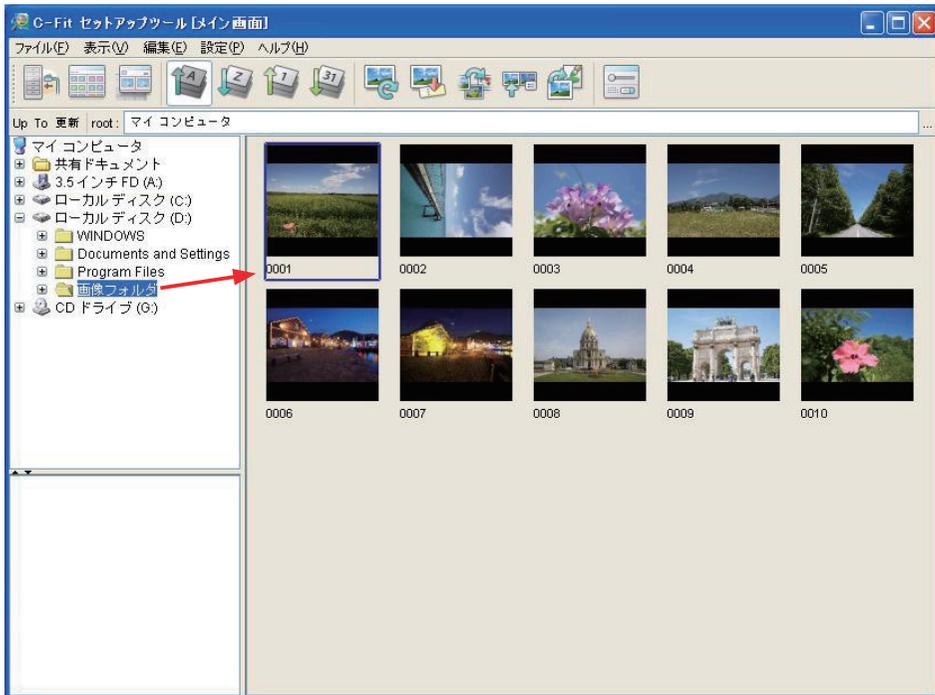
# 3

ソフトの基本操作

## ● ツリービュー ●

ローカルディスク上のフォルダー構成が表示されます。フォルダーを選択すると、フォルダー内にある画像ファイル（RGB）のプレビューがサムネイルビューに表示されます。

例：画像フォルダーを選択した場合



### 《ルートフォルダーの選択》

ツールバーの左下にある以下のボタンを使用して、ルートフォルダーを選択することができます。

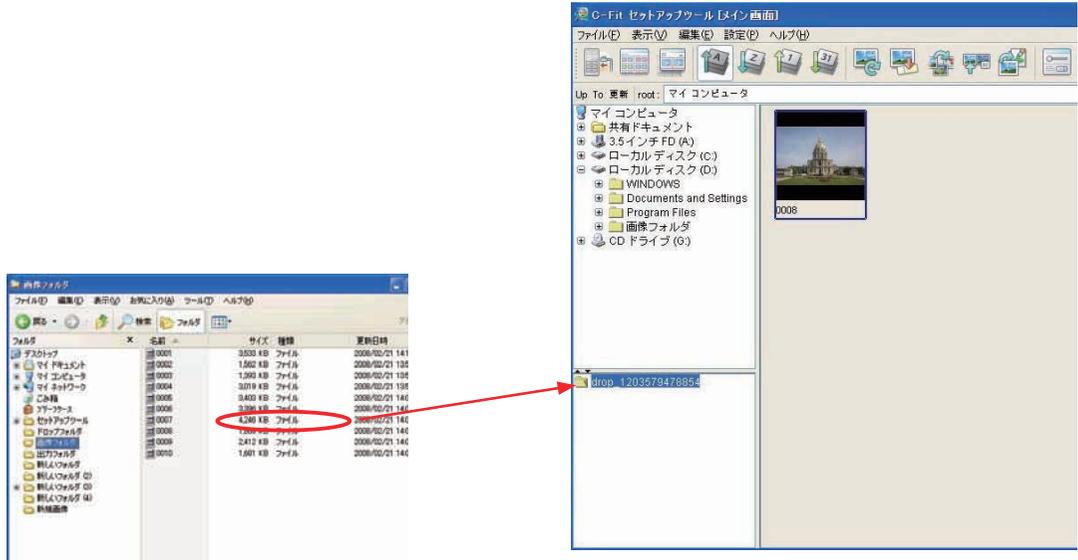
#### Up To 更新

- 「Up」 ボタン  
1 階層上のフォルダーをルートに設定します。
- 「To」 ボタン  
選択されたフォルダーをルートに設定します。
- 「更新」 ボタン  
ツリー表示をリフレッシュ（更新）します。

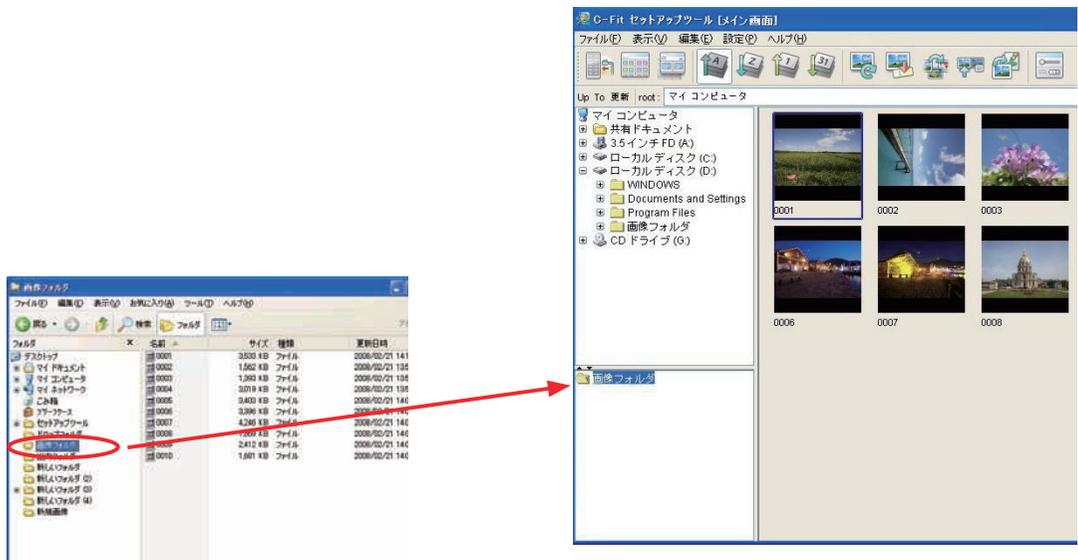
## ● ドロップビュー ●

エクスプローラー上のファイルまたはフォルダーをドロップビューに移動すると、サムネイルビューにサムネイルが表示されます。なおフォルダーを移動した場合は、フォルダーを選択するとフォルダー内の画像がすべてサムネイル表示されます。

例：ファイルを移動した場合



例：フォルダーを移動した場合

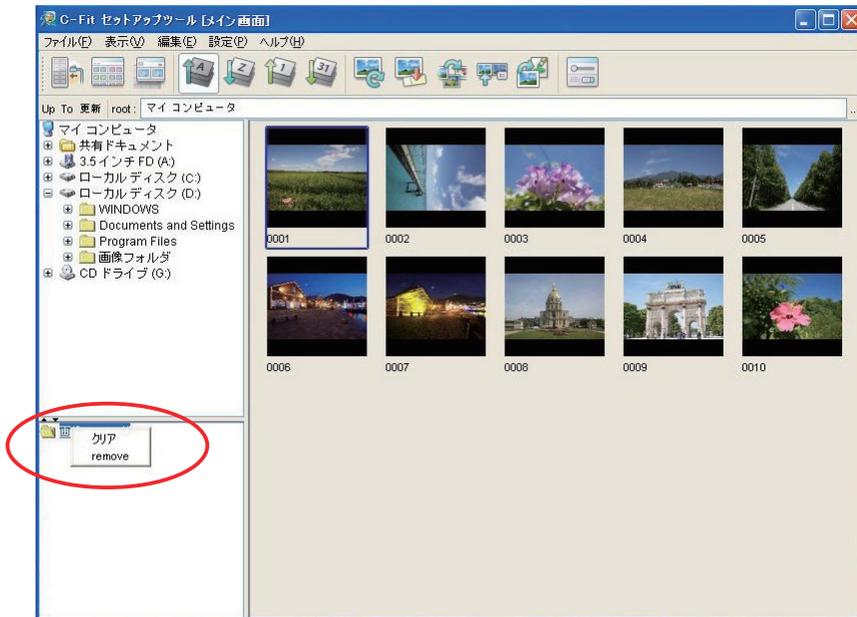


3

ソフトの基本操作

## 《ファイル、フォルダの削除》

ドロップビューに移動したファイルやフォルダは、マウスの右ボタンで表示されるメニューを使用して削除することができます。



3

ソフトの基本操作

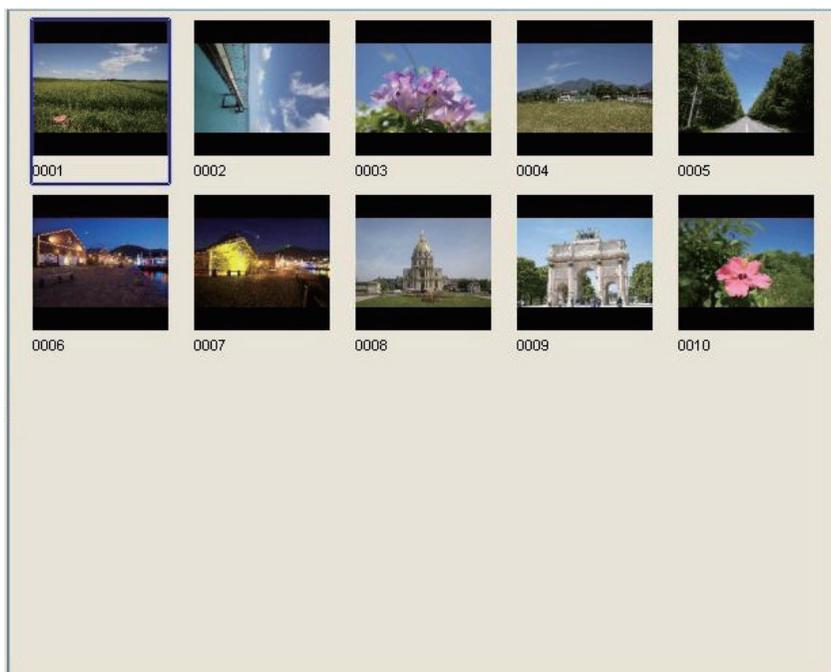
### 削除方法：

- ファイル、フォルダを個別に削除 → ファイル、フォルダを選択後、「remove」を選ぶ
- ファイル、フォルダをまとめて削除 → ファイル、フォルダを選択せずに、ドロップビューにカーソルを置いて、「クリア」を選ぶ

## ●サムネイルビュー●

ツリービューまたはドロップビューにあるフォルダーを選択すると、フォルダ内のすべての画像ファイルがサムネイル表示されます。

なおサムネイルを表示できる画像タイプは RGB 画像（JPEG、TIFF、EPS）です。CMYK 画像はアイコン化されて表示されます。



## ●サムネイルサイズの変更

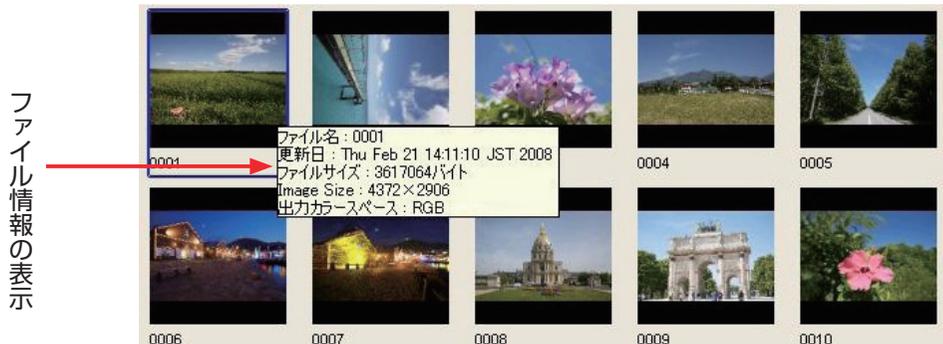
環境設定画面の「サムネイルサイズ」メニューから、サムネイルのサイズを変更することができます。「大」「中」「小」を選択できます。



### ●ファイル情報の表示

サムネイル画像の上にカーソルを置くと、その画像に関する以下のファイル情報が表示されます。

- ・ファイル名
- ・更新日
- ・ファイルサイズ
- ・画像サイズ
- ・出力カラースペース



### ●マウスの右クリックメニュー

サムネイルビューの画像上でマウスの右ボタンをクリックすると、右クリックメニューが表示されます。なお各機能を実行するときは、先に画像を選択してください。



### ●プレビュー表示

プレビュー画面を表示します。複数の画像を選択することもできます。

### ●オリジナル表示

オリジナル画像を表示します。

### ●キャッシュ削除

キャッシュ設定内容をクリアにします。

### ●ジョブチケット設定解除

ジョブチケットの選択の有無やスキップ指定の設定情報が解除されます。解除されると、チェックマークや文字が消えます。

赤チェックマーク：ジョブチケットがすでに選択されています。

青チェックマーク：ジョブチケットは選択されず、オリジナルが出力されます。

Skip 文字：C-Fit での処理をスキップし、出力しない設定にします。



[ジョブチケット決定]



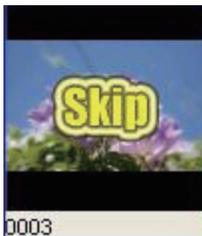
[オリジナル指定]



[スキップ指定]

### ●スキップ指定

C-Fit での処理をしない設定にします。サムネイルに「Skip」マークが付きます。



### ●オリジナル指定

ジョブチケットは選択されずに、オリジナルが出力されます。サムネイルに青いチェックマークが付きます。



### ●外部アプリケーションで編集

外部アプリケーションが起動し、画像を編集することができます。

## 5

## 環境設定

環境設定画面を使用して、カラー変換を行なう際の各種条件を事前に設定しておきます。

## ●画面の表示●

- 1 メイン画面の「設定」メニューから「環境設定」を選択します。



またはツールバーの「環境設定」アイコンをダブルクリックします。

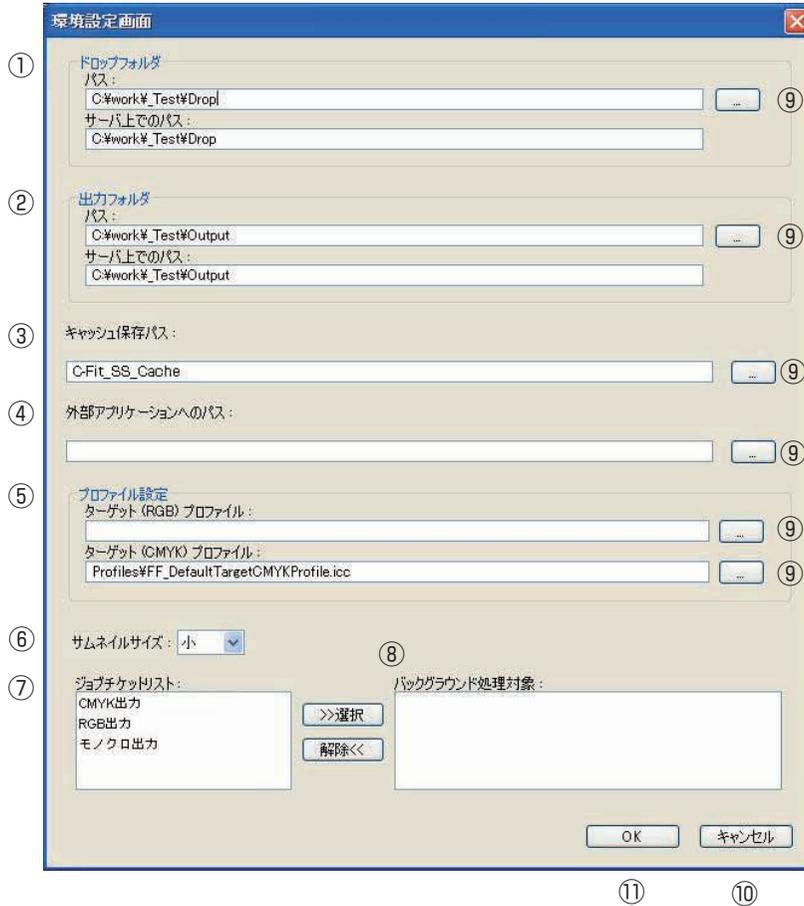


- 2 環境設定画面が表示されます。

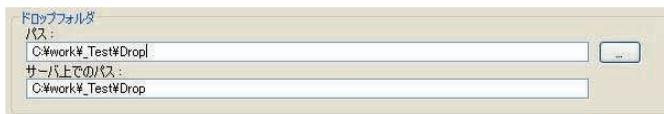


## 3

## ●画面の詳細●



### ① ドロップフォルダー



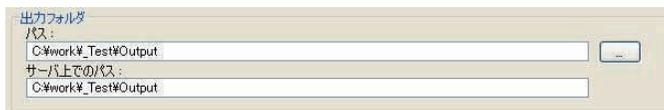
#### ●パス

ドロップフォルダーのパスを設定します。

#### ●サーバ上でのパス

サーバ上でのドロップフォルダーのパスを入力します。

### ② 出力フォルダー



#### ●パス

出力フォルダーのパスを設定します。

#### ●サーバ上でのパス

サーバ上での出力フォルダーのパスを入力します。

### ③ キャッシュ保存パス



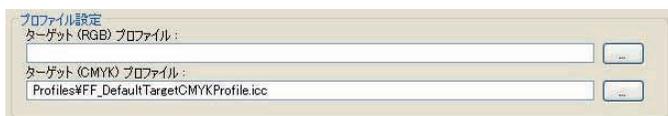
キャッシュフォルダーを設定します。設定しないと、起動モジュールと同じディレクトリに「C-Fit\_SS\_Cache」フォルダーを作成します。

### ④ 外部アプリケーションへのパス



外部アプリケーションを連動して使用する場合のアプリケーションのパスを設定します。

### ⑤ プロファイル設定



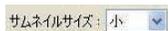
#### ● ターゲット (RGB) プロファイル

33 変換を行なう場合のターゲットプロファイルのデフォルトプロファイルを設定します。

#### ● ターゲット (CMYK) プロファイル

34 変換を行なう場合のターゲットプロファイルのデフォルトプロファイルを設定します。デフォルトで、「Profile\FF\_DefaultTargetCMYKProfile.icc」が設定されます。

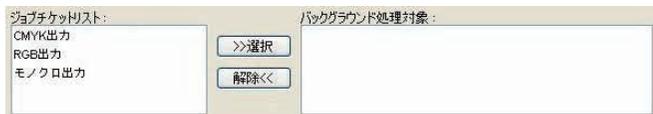
### ⑥ サムネイルサイズ



プレビュー画面に表示するサムネイルの画像サイズを設定します。「大」「中」「小」から選択します。

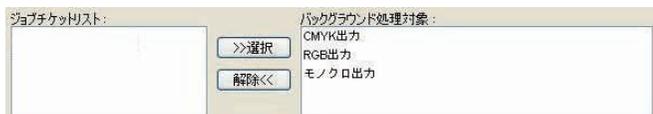
### ⑦ ジョブチケットリスト

C-Fit に登録されているジョブチケットが表示されます。



### ⑧ バックグラウンド処理対象

バックグラウンド処理の対象にするジョブチケットを選択します。このリストに移動したジョブチケットが、プレビュー作成時に使用されます。何も選択しないと、「ジョブチケットリスト」のすべてのジョブチケットが対象になります。



移動方法：ジョブチケットを選択し、「選択」ボタンをクリックします。「バックグラウンド処理対象」に移動します。

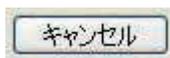
解除方法：ジョブチケットを選択し、「解除」ボタンをクリックします。「ジョブチケットリスト」に戻ります。

### ⑨ 選択ボタン



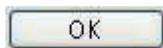
それぞれのパスを選ぶ選択画面を表示します。

### ⑩ キャンセルボタン



設定内容をキャンセルします。

### ⑪ OK ボタン



設定内容を登録します。

# 3

## ソフトの基本操作

# 第4章

## プレビュー画面

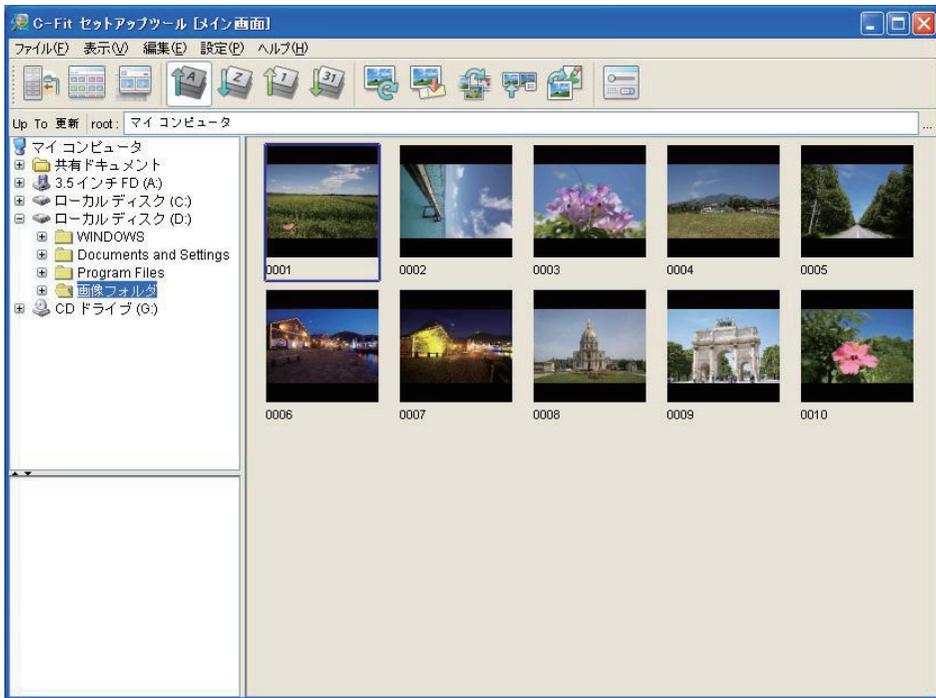
# 1

## プレビュー画面の概要

プレビュー画面を使用して、選択した画像のプレビューを表示し、ジョブチケットの選択、トーンカーブ編集、カラーコレクション、C-Fit での実行の決定などを行ないます。プレビュー画面の概要は以下のとおりです。

### 1

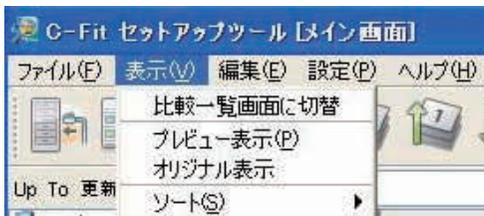
メイン画面を表示し、プレビューを表示したい画像ファイルまたはファイルの入っているフォルダーを選択します。



# 4

### 2

プレビューを表示したい画像を選択し、メイン画面の「表示」メニューから「プレビュー表示」を選択します。



またはツールバーの「プレビュー表示」アイコンをクリックします。



- ③ プレビュー画面が表示されます。左がオリジナル画像、右が C-Fit で変換済みのプレビュー画像です。またこのとき、画像の画素値を示す情報画面も表示されます。



# 4

## プレビュー画面

情報画面：カーソル下の画素値を表示  
オリジナル画像とプレビュー画像のカーソル下の画素値が表示されます。



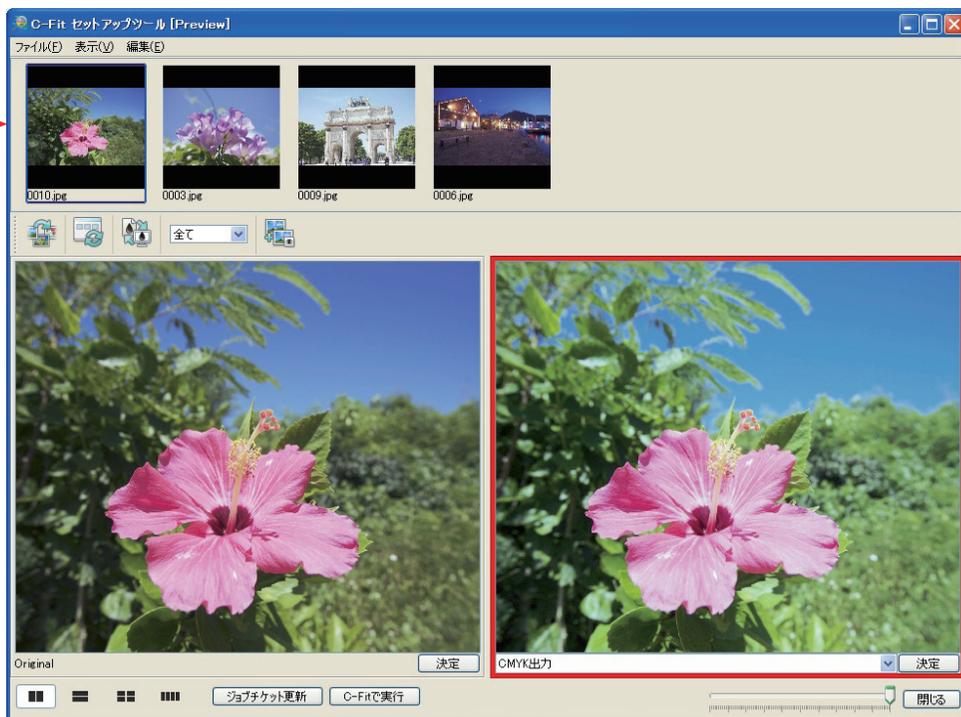
### 《複数画像の選択》

複数のサムネイルを選択すると、複数のプレビューを表示することができます。

選択方法：

- 連続して選択 → Shift (シフト) キーを押しながら選択
- 個別に選択 → Ctrl (コントロール) キーを押しながら選択
- 全て選択 → Ctrl (コントロール) キーを押しながら A キーを押す

複数のサムネイルの表示 (処理一覧)

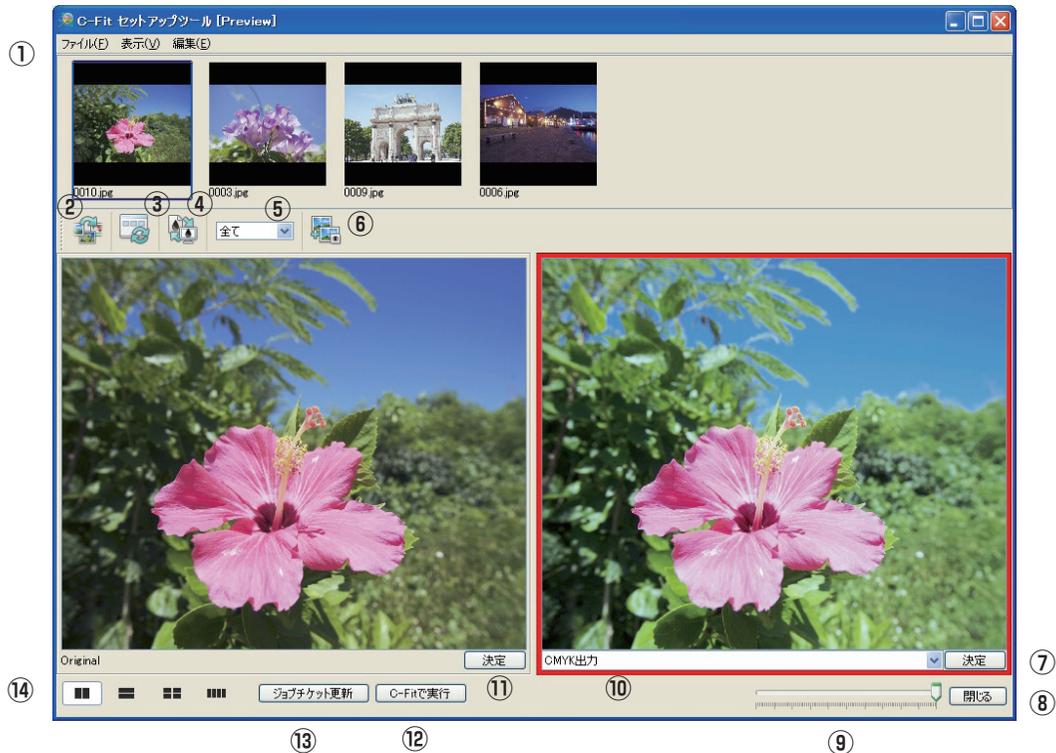


4

プレビュー画面

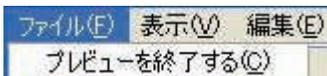
## 2 プレビュー画面の詳細

プレビュー画面の詳細機能について説明します。



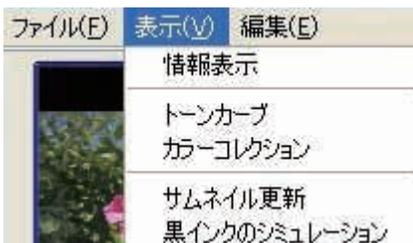
### ①メニューバー ファイル(F) 表示(V) 編集(E)

#### ●ファイルメニュー



プレビューを終了する ..... プレビュー画面を閉じます。

#### ●表示メニュー



- 情報表示 ..... 情報画面の表示 / 非表示を切り替えます。  
チェック有り → 情報画面の表示  
チェック無し → 情報画面の非表示
- トーンカーブ ..... 画像のトーンカーブを編集します。画像の変換中にトーンカーブの編集が実行されます。また「ジョブチケットの更新」ボタンを使用すると、編集内容を保存することができます。詳細については、P52「③トーンカーブ編集」を参照してください。
- カラーコレクション ..... 画像のカラーを修正します。画像の変換中にカラーコレクションが実行されます。また「ジョブチケット更新」ボタンを使用すると、修正内容を保存することができます。詳細については、P56「④カラーコレクション」を参照してください。
- サムネイル更新 ..... アイコンをサムネイルに更新します。メイン画面で多くの画像が入っているフォルダを開いた場合、サムネイルの作成に時間がかかることがあります。このとき、サムネイルが作成されていない画像（アイコン状態）を選んでプレビュー画面を表示すると、プレビュー画面でもアイコンで表示されてしまいます。このアイコンは、すべての画像のサムネイルが作成されても変わらないため、この機能を使用してサムネイルに更新します。
- 黒インクのシミュレーション... 黒インクの印刷状態をシミュレーション表示します。CMYK 出力モードでだけ使用することができます。

## ●編集メニュー



バックグラウンド処理..... サムネイル一覧にある画像のプレビュー作成をバックグラウンドで処理します。

キャッシュ削除..... 選択した画像のプレビューのキャッシュ情報をクリアにします。

ジョブチケット設定解除 ... サムネイルに設定されている、「ジョブチケット決定」「オリジナル指定」「スキップ指定」を解除します。解除すると、チェックマークや文字がサムネイルから消えます。



[ジョブチケット決定]

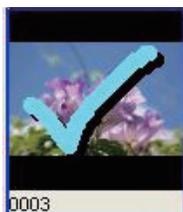


[スキップ指定]

スキップ指定..... C-Fit での処理をスキップします。指定すると、「Skip」文字がサムネイルに付きます。



オリジナル指定 : ..... C-Fit で処理されずに、オリジナル画像のまま出力されます。指定すると、青いチェックマークがサムネイルに付きます。



②スキップ指定アイコン



C-Fit での変換処理がスキップされます。このアイコンをクリックすると、サムネイルに「Skip」文字が付きまます。



③サムネイル更新アイコン



表示メニューの「サムネイル更新」と同じ機能です。このアイコンをクリックすると、アイコンをサムネイルに更新します。

④黒インクのシミュレーションアイコン



表示メニューの「黒インクのシミュレーション」と同じ機能です。黒インクの印刷状態をシミュレーション表示します。この機能は、CMYK 出力モードでだけ使用することができます。

⑤ジョブチケットフィルターメニュー



ジョブチケットフィルターを「RGB 出力」「CMYK 出力」「モノクロ出力」「全て」から選択します。ジョブチケットフィルターは、ジョブチケットの出力モードのことで、「一括作成」アイコンをクリックすると、このメニューで選択した出力モードにマッチするジョブチケットのプレビュー画像が作成されます。「全て」を選択した場合は、すべてのジョブチケットのプレビュー画像が作成されます。

《全てのジョブチケットのプレビュー画像の作成》

すべてのジョブチケットのプレビュー画像を作成する場合は、以下の手順を実行します。

- ①環境設定画面の「バックグラウンド処理対象」にジョブチケットがないことを確認します。あるいは、すべてのジョブを「バックグラウンド処理対象」に移動します。
- ②プレビュー画面を表示し、ジョブチケットフィルターメニューから、「全て」を選択します。
- ③編集メニューから「バックグラウンド処理対象」を選択するか、または「一括作成」アイコンをクリックします。これで、すべてのジョブチケットのプレビュー画像の作成が開始されます。

④全てのプレビュー画像が作成されたら、変換作業を行ないます。

注

作業を急ぐ場合は、プレビュー画像がいくつか作成された段階で、変換作業を行うことができます。

### 《個別のジョブチケットのプレビュー画像の作成》

個別のジョブチケットフィルターを選択した場合は、作成するプレビュー画像を限定することができます。作成時間が短くなります。

- ・環境設定画面の「ジョブチケットリスト」にすべてのジョブチケットがあることを確認し、ジョブチケットフィルターを「RGB 出力」「CMYK 出力」「モノクロ出力」のいずれかに設定します → 選択した出力モードのジョブチケットのプレビュー画像だけを作成
- ・環境設定画面の「バックグラウンド処理対象」に使用するジョブチケットを移動し、ジョブチケットフィルターを「RGB 出力」「CMYK 出力」「モノクロ出力」のいずれかを選択します → 選択した出力モードのジョブチケットのプレビュー画像だけを作成
- ・環境設定画面の「バックグラウンド処理対象」に使用するジョブチケット移動し、ジョブチケットフィルターを「全て」に設定します → 「バックグラウンド処理対象」にあるジョブチケットのプレビュー画像を作成

4

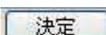
プレビュー画面

### ⑥一括作成アイコン



プレビュー画像を個別に作成せず一括で作成します。なお環境設定画面の「バックグラウンド処理対象」および「ジョブチケットフィルター」を使用して、作成条件を設定することができます。

### ⑦ジョブチケット決定ボタン



ジョブチケットを選択後、このボタンを押して処理を確定します。サムネイルに赤いチェックマークが付きます。



### ⑧閉じるボタン



プレビュー画面を閉じます。

### ⑨サイズ変更バー



表示画像の拡大 / 縮小を行ないます。最大値は原寸表示になります。

⑩ ジョブチケットの選択 CMYK出力

C-Fit に登録されているジョブチケットを選択します。ジョブチケットの選択を変えると、選択したジョブチケットの設定内容でプレビュー画像が表示されます。なおこのメニューには、ジョブチケットフィルターメニューで選択した出力モードにマッチするジョブチケットだけが表示されます。

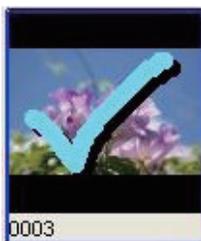


注

美肌用ジョブチケットおよび多色用ジョブチケットは選択することができません。またシャープネス処理が設定されたジョブチケットは正しく表示されません。

## ⑪ オリジナル指定ボタン

C-Fit での処理をしないでオリジナル画像のまま出力します。サムネイルに青いチェックマークが付きます。

⑫ C-Fit で実行ボタン C-Fitで実行

処理を決定した画像に対して（処理一覧にある画像）、C-Fit で変換処理を実行し、指定の保存先に出力します。各画像は選択したジョブチケットの条件で処理が行なわれます。

注

オリジナル画像を選択して決定し、C-Fit で処理を実行しても、カラー変換は行なわれずオリジナルのまま出力されます。

注

スキップ指定された画像および何も指定されていない画像は、C-Fit で処理されません。

注

オリジナル画像と変換済み画像を比較・編集する場合は、ジョブチケットの出力タブにある「ファイル名テンプレート」の「入力ファイルと同じ」ボックスをチェックしてください。

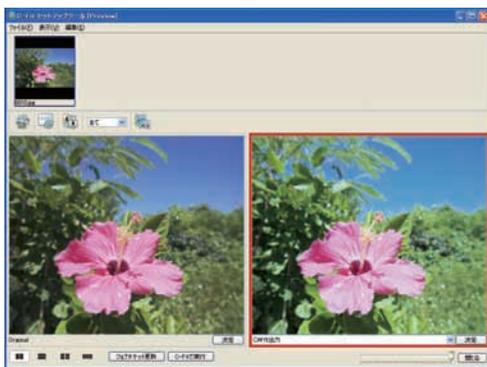
⑬ ジョブチケット更新ボタン ジョブチケット更新

トーンカーブやカラーの変更内容を C-Fit のジョブチケットに適用します。更新したいジョブチケットのプレビュー画像を選択し、このボタンをクリックすると、ジョブチケットの「色調補正」タブの設定内容が変更されます。なお「ジョブチケット更新」ボタンは、誤った更新操作を防ぐため、通常はグレー表示（選択不可）になっています。更新を行なう場合は、「シフト」キーを押したまま「S」キーを押して、選択可能にしてください。

⑭ N アップ切替えボタン ■ ■ ■ ■

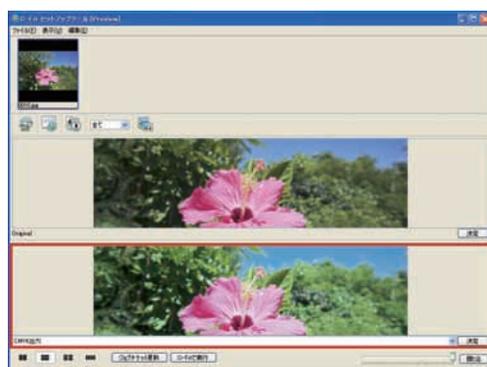
オリジナル画像とプレビュー画像のアップ数を切り替えます。2 アップまたは 4 アップを選ぶことができます。なお情報画面もアップ数に応じて表示されます。

● 2 アップヨコ



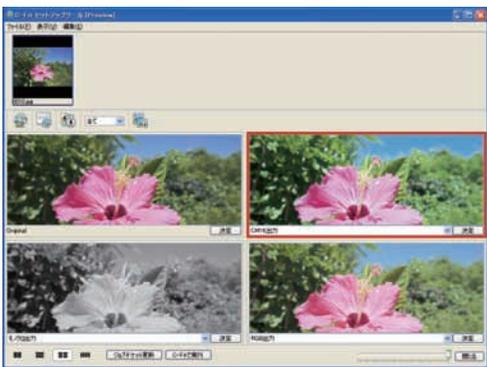
Info.		✕	
R 253	C 2%	M 39%	
G 164	Y 0%	K 0%	
B 192			

● 2 アップタテ



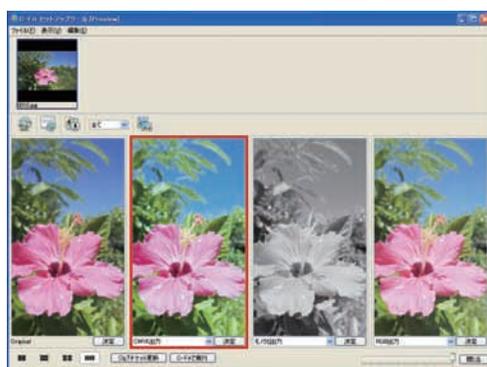
Info.		✕	
R 255	C 1%	M 47%	
G 151	Y 1%	K 0%	
B 181			

● 4 アップタテ



Info.		✕	
R 254	C 1%	M 42%	
G 159	Y 2%	K 0%	
B 183			
K 19%	R 228	G 188	B 195

● 4 アップヨコ



Info.		✕	
R 251	C 1%	K 26%	R 219
G 125	M 60%		G 163
B 146	Y 11%		B 163
	K 0%		

## 3

## トーンカーブの編集

「トーンカーブ」機能を使用すると、プレビュー画像のトーンカーブを編集することができます。トーンカーブの編集は、トーンカーブ画面から行ないます。

### ●画面の表示●

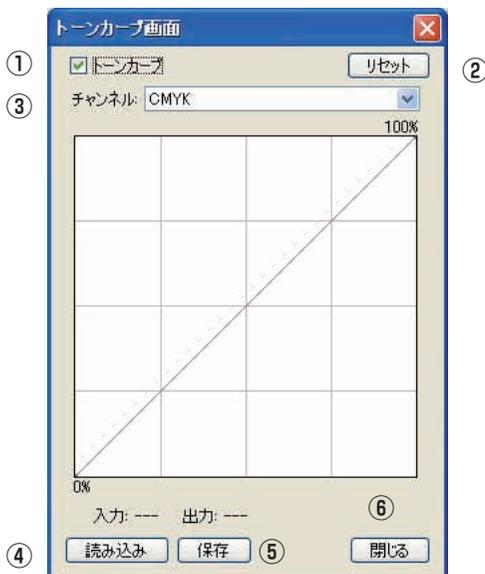
- 1 プレビュー画面からトーンカーブを編集したいプレビュー画像を選択し、「表示」メニューから「トーンカーブ」を選びます。



または編集したいプレビュー画像上でマウスを右クリックし、表示されたメニューから「トーンカーブ」を選択します。



- 2 トーンカーブ画面が表示されます。

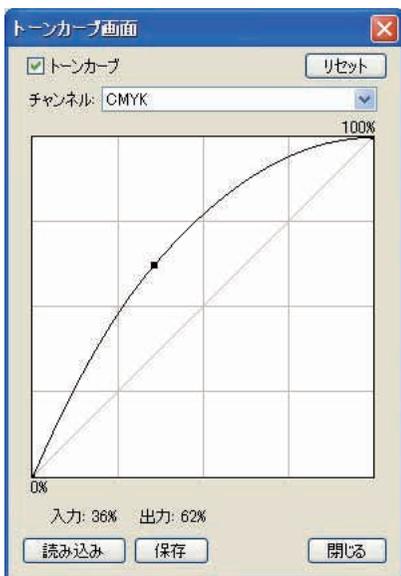


① トーンカーブチェックボックス  トーンカーブ

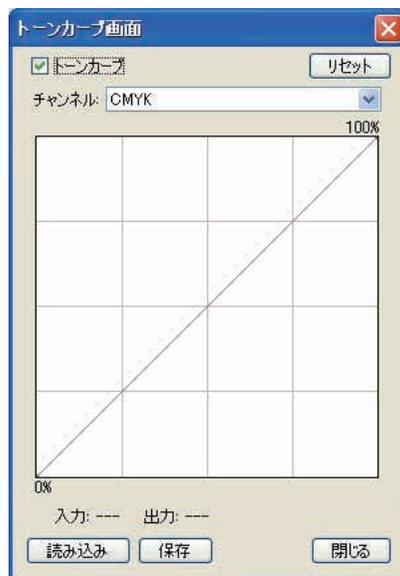
チェックボックスを選択すると、トーンカーブを編集することができます。トーンカーブを編集すると、変更内容がプレビュー画像に反映されます。編集後、選択を解除すると、変更内容がキャンセルされ、プレビュー画像が元に戻ります。

② リセットボタン

変更したトーンカーブをデフォルトのリニアカーブに戻します。



編集済みトーンカーブ



デフォルトのリニアカーブ

③ チャンネルメニュー

編集したいチャンネルを選択します。なおこのメニューは、選択したジョブチケットの出力モードによって、表示されるメニュー項目が変わります。以下の3つのメニュー項目が表示されます。

・ CMYK 出力



・ RGB 出力

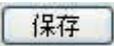


・ モノクロ出力

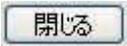


④ 読み込みボタン

保存されているトーンカーブファイルを読み込みます。トーンカーブファイルは、本ソフトおよび C-Fit で作成することができます。

⑤保存ボタン 

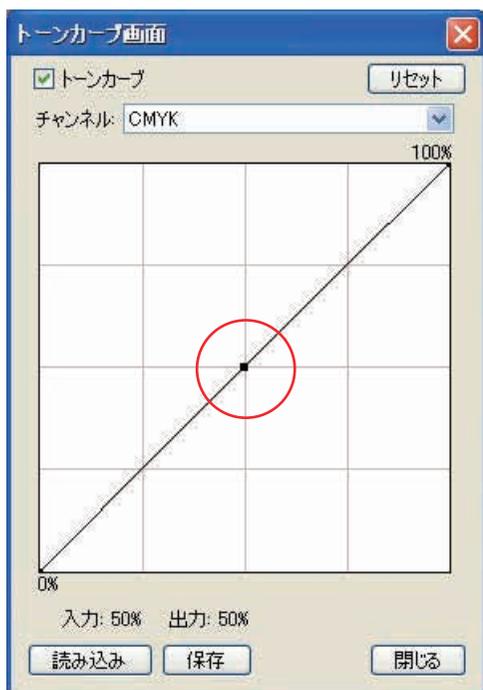
変更したトーンカーブをファイルに保存します。保存したトーンカーブは、本ソフトまたは C-Fit ジョブチケットに読み込むことができます。

⑥閉じるボタン 

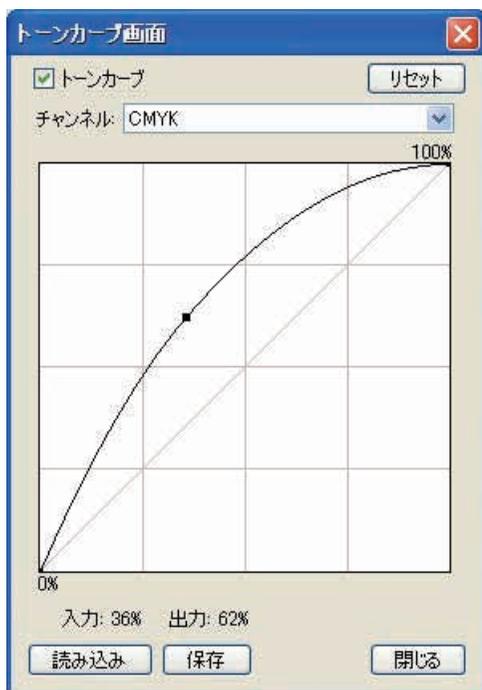
トーンカーブ画面を閉じます。

## ● トーンカーブの編集手順 ●

- 1 プレビュー画面からトーンカーブを編集したいプレビュー画像を選択し、「表示」メニューから「トーンカーブ」を選びます。  
またはプレビュー画像上でマウスを右クリックし、表示されたメニューから「トーンカーブ」を選択します。
- 2 トーンカーブ画面が表示されたら、チャンネルメニューから変更するチャンネルを選択します。
- 3 カーブ上にカーソルを置いて、マウスの右ボタンをクリックします（Macintoshの場合は、「コントロール」キーを押したままマウスをクリックする）。  
カーブ上に編集ポイントが表示されます。



- 4 カーソルを編集ポイント上に置いてカーソルの形が+に変わったら、マウスの左ボタンを押したままマウスを移動します（Macintoshの場合は、マウスを押したまま移動する）。  
マウスを移動すると、画面下部の「入力」と「出力」の数値が変化します。

**注**

編集ポイントを削除する場合は、カーソルを編集ポイントに置いてマウスの右ボタンをクリックしてください（Macintoshの場合は、「コントロール」キーを押したままマウスをクリックする）。

- 5 その他のチャンネルを編集する場合は、手順 2 から 4 を繰り返します。
- 6 チャンネルの編集が終わったら、「閉じる」ボタンをクリックして、トーンカーブ画面を閉じます。
- 7 「決定」ボタンをクリックして、ジョブチケットを設定します。  
これで、次の画像のトーンカーブを編集することができます。

**注**

トーンカーブ画面を閉じなくても、「決定」ボタンをクリックすることで、次の画像を選ぶことができます。

## 4

## カラーコレクション

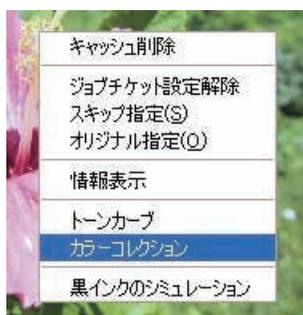
「カラーコレクション」機能を使用すると、プレビュー画像のカラーを修正することができます。カラー修正は、カラー編集画面から行ないます。なおカラー編集画面は、画像の出力モード（CMYK または RGB）によって異なります。

## ●画面の表示●

- 1 プレビュー画面からカラーを修正したいプレビュー画像を選択し、「表示」メニューから「カラーコレクション」を選びます。

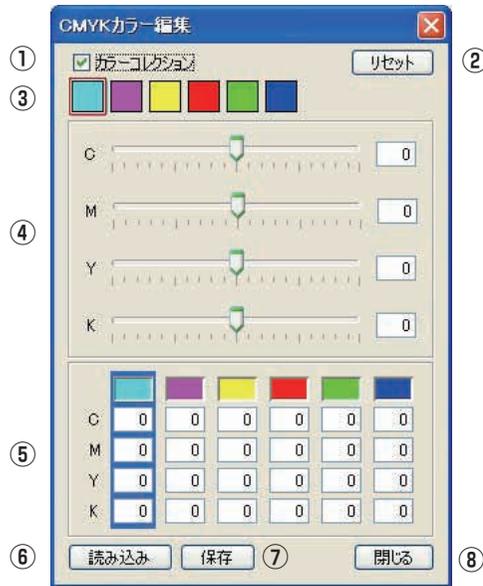


またはプレビュー画像上でマウスを右クリックし、表示されたメニューから「カラーコレクション」を選択します。

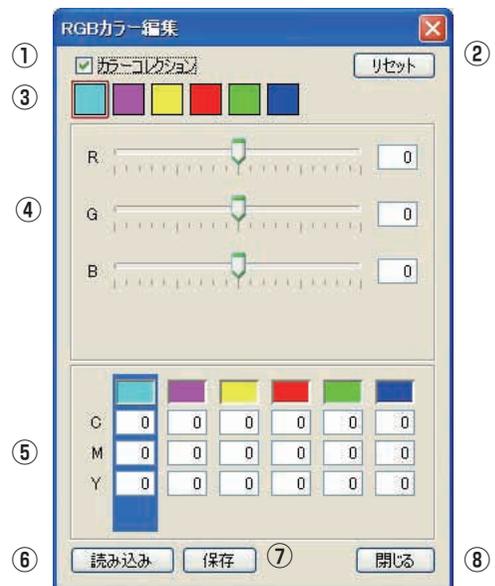


## 4

## 2 カラー編集画面が表示されます。



CMYK 出力



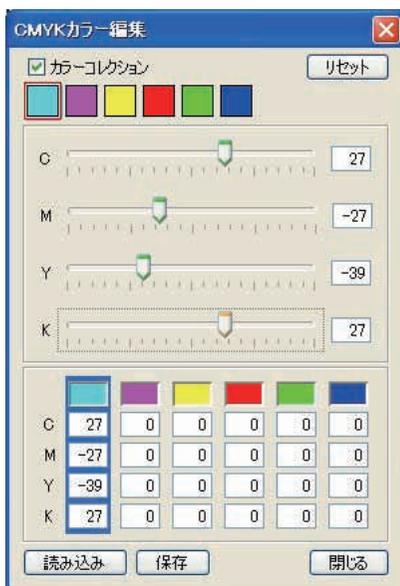
RGB 出力

### ① カラーコレクションチェックボックス カラーコレクション

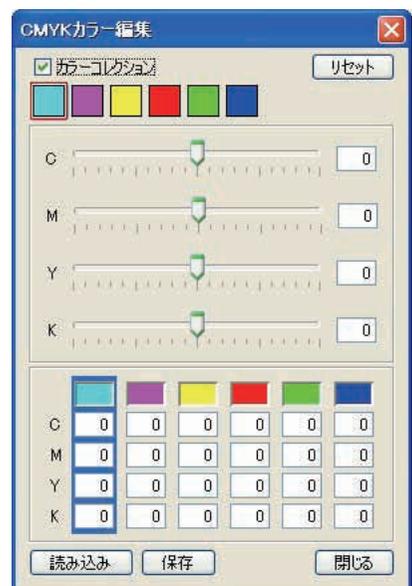
チェックボックスを選択すると、カラーを修正することができます。カラーを修正すると、変更内容がプレビュー画像に反映されます。修正後、選択を解除すると、変更内容がキャンセルされ、プレビュー画像が元に戻ります。

### ② リセットボタン

カラー修正内容をデフォルト値に戻します。



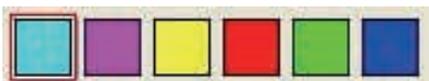
カラー修正済み



デフォルト値

### ③カラーパッチ

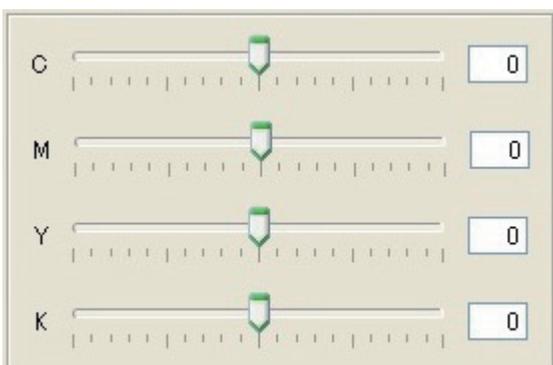
修正したい色をカラーパッチから選択します。



### ④スライダーバー

選択したカラーパッチの CMYK 値を変更します。スライダーを右に移動すると数値が大きくなり、左に移動すると小さくなります。

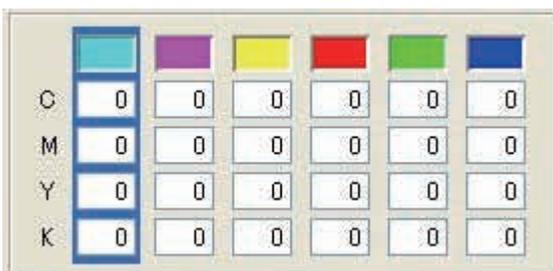
例) CMYK の場合



### ⑤マニュアル設定ボックス

選択したカラーパッチの CMYK 値をマニュアルで変更します。カラーパッチを選択し、各ボックスに直接数値を入力してください。

例) CMYK の場合



注

マニュアル設定ボックスの数値を変更すると、スライダーバーの数値も連動して変わります。また逆に、スライダーバーで数値を変更しても、マニュアル設定ボックスの数値が変わります。

## ⑥読み込みボタン

読み込み

保存されているカラーコレクションファイルを読み込みます。カラーコレクションファイルは、本ソフトおよび C-Fit で作成することができます。

## ⑦保存ボタン

保存

変更したカラー修正内容をファイルに保存します。保存したカラー修正内容は、本ソフトまたは C-Fit のジョブチケットに読み込むことができます。

## ⑧閉じるボタン

閉じる

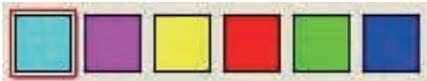
カラー編集画面を閉じます。

## ●カラーの修正手順●

- 1 プレビュー画面からカラー修正したいプレビュー画像を選択し、「表示」メニューから「カラーコレクション」を選びます。  
またはプレビュー画像上でマウスを右クリックし、表示されたメニューから「カラーコレクション」を選択します。

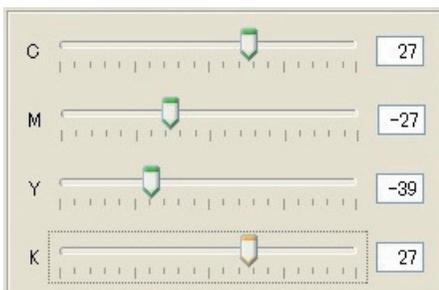
- 2 カラー編集画面が表示されたら、カラーパッチを選択します

例) シアンパッチを選択



- 3 スライダーバーまたはマニュアル設定数値ボックスを使用して、カラー修正を行いません。

例) CMYK の場合



または

C	27	0	0	0	0	0
M	-27	0	0	0	0	0
Y	-39	0	0	0	0	0
K	27	0	0	0	0	0

- 4 その他のカラーパッチを修正する場合は、手順 2 と 3 を繰り返します。
- 5 カラー修正した画像を確認し、問題がなければ「閉じる」ボタンをクリックしてカラー編集画面を閉じます。
- 7 「決定」ボタンをクリックして、ジョブチケットを確定します。  
これで、次の画像のカラーを修正することができます。

注

カラー編集画面を閉じなくても、「決定」ボタンをクリックすることで、次の画像を選ぶことができます。

# 第5章

## 比較一覽畫面

5

比較一覽畫面

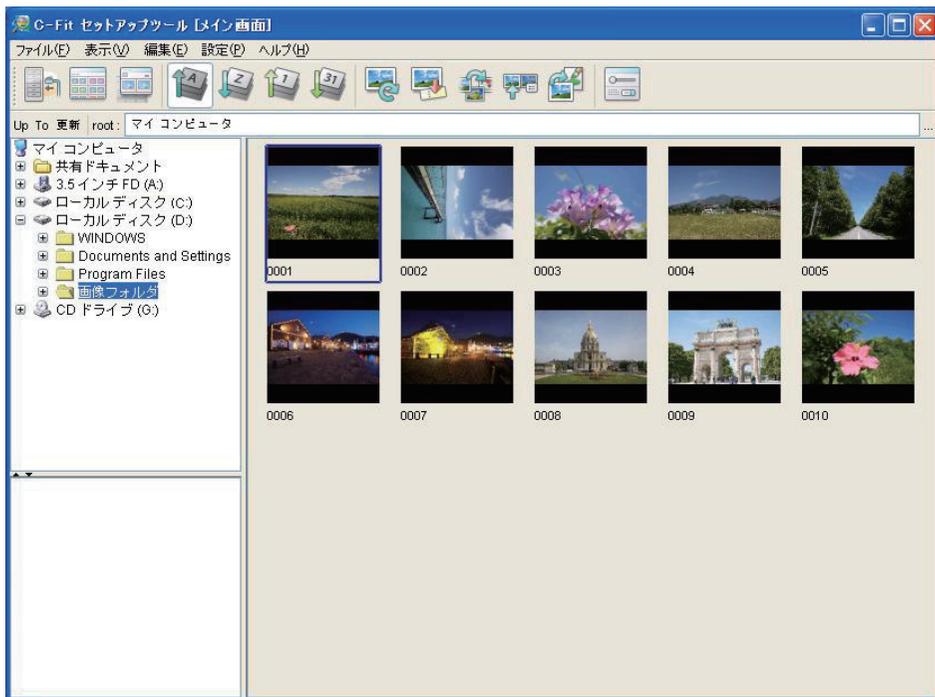
# 1

## 比較一覧画面

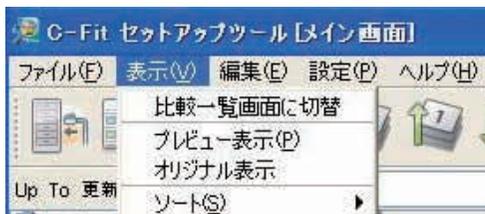
オリジナル画像と変換済み画像を並べて表示できる、比較一覧画面について説明します。またこの画面から、トーンカーブおよび変換済み画像を編集することができる比較編集画面を表示することができます。

### ●画面の表示●

- 1 メイン画面を表示し、比較表示したい画像ファイルまたはファイルの入っているフォルダーを選択します。



- 2 「表示」メニューから「比較一覧画面に切替」を選択します。

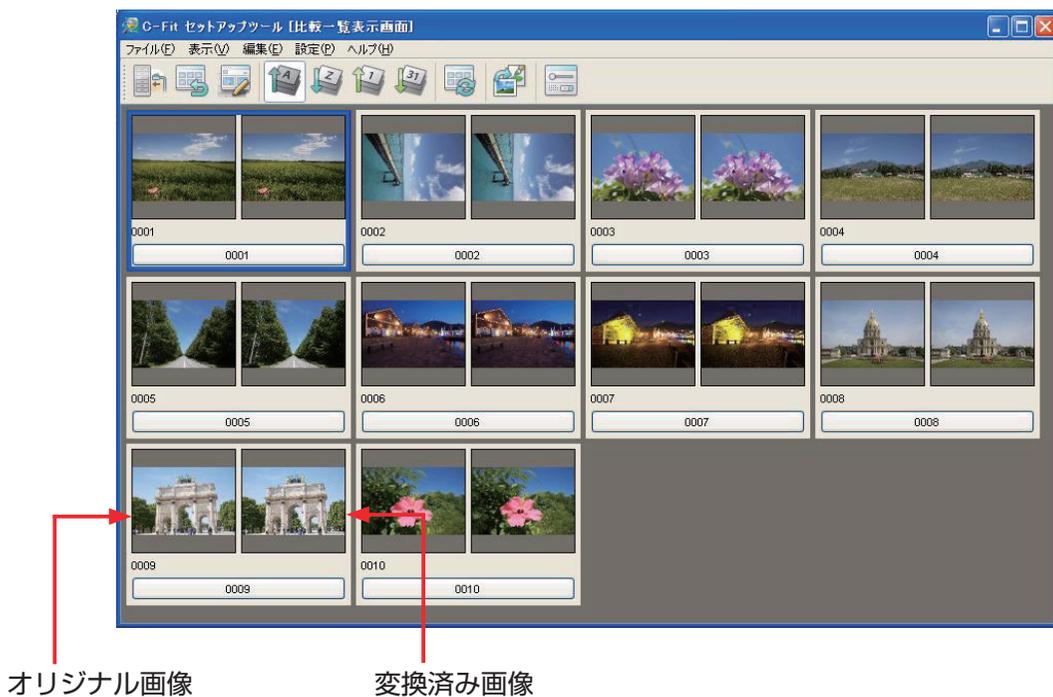


またはツールバーから「比較一覧画面」アイコンをクリックします。



# 5

- ③ 以下の比較一覧画面が表示されます。各画面は左がオリジナル画像、右が変換済み画像になります。



注

オリジナル画像と変換済み画像を比較・編集する場合は、ジョブチケットの出力タブにある「ファイル名テンプレート」の「入力ファイルと同じ」ボックスをチェックしてください。

5

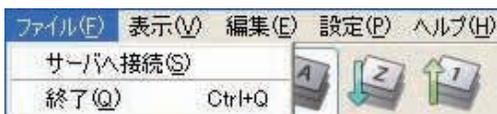
比較一覧画面

## ●画面の機能●



### ①メニューバー

#### ●ファイルメニュー



サーバへ接続 ..... サーバへの接続を開始します。

終了 ..... 本ソフトを終了します。

#### ●表示メニュー



メイン画面に切替 ..... 比較一覧画面からメイン画面に切り替わります。

比較編集表示 ..... 選択したサムネイルの比較編集画面を表示します。

ソート.....画像ファイルの表示順序を選択します。以下の4つのパターンを選ぶことができます。

ファイル名昇順：英数字→仮名→漢字の順に画像ファイルを表示します。

ファイル名降順：漢字→仮名→英数字の順に画像ファイルを表示します。

更新日昇順：更新日の古い順に画像ファイルを表示します。

更新日降順：更新日の新しい順に画像ファイルを表示します。

最新の状態に更新 .....画像を最新の状態で表示します。

●編集メニュー



外部アプリケーションで編集.....外部アプリケーションが起動し、画像の編集を行なうことができます。

●設定メニュー



環境設定.....環境設定画面を表示します。詳細については、P36「⑥環境設定」を参照してください。

●ヘルプメニュー



バージョン情報 .....本ソフトのバージョン情報を表示します。





- Use :           本ソフトの現在のメモリー使用量です。
- Free :           残っているメモリー量です。
- Total :          本ソフトが使用可能なメモリー量です。
- Max :            本ソフトの最大メモリー使用量です。
- OK ボタン :    メモリー画面を閉じます。
- GC ボタン :    未使用項目を削除して、メモリー容量を増やします。
- RE ボタン :    メモリー画面を更新します。

## ② ツールバー

- 「サーバへ接続」アイコン



サーバへの接続を開始します。ログイン時にサーバに接続していない場合に選択します。

- 「メイン画面に切替」アイコン



比較一覧画面からメイン画面に切り替わります。

- 「比較編集表示」アイコン



選択したサムネイルの比較編集画面が表示されます。

- 「ファイル名昇順」アイコン



英数字→仮名→漢字の順に画像ファイルを表示します。

- 「ファイル名降順」アイコン



漢字→仮名→英数字の順に画像ファイルを表示します。

- 「更新日昇順」アイコン



更新日の古い順に画像ファイルを表示します。

- 「更新日降順」アイコン



更新日の新しい順に画像ファイルを表示します。

- 「最新の状態に更新」アイコン



画像を最新の状態で表示します。

- 「外部アプリケーションで編集」アイコン



外部アプリケーションが起動し、画像を編集することができます。

- 「環境設定」アイコン



環境設定画面を表示します。詳細については、P36 「⑤環境設定」を参照してください。

## ③ 比較一覧画面

オリジナル画像と変換済み画像がサムネイルで表示されます。サムネイルを選択しダブルクリックすると、比較編集画面を表示することができます。

またサムネイルを選択し、マウスの右ボタンをクリックすると、比較編集画面の表示と外部アプリケーションとの連動が可能になります。



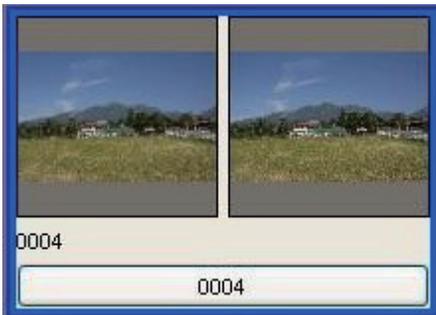
## 2

### 比較編集画面

オリジナル画像と変換済み画像を原寸サイズで表示したり、各チャンネルのトーンカーブを編集したりできる比較編集画面について説明します。

#### ●画面の表示●

- 1 比較一覧表示画面から表示させたい画面をクリックして選びます。  
画面のワクが青く表示されます。



- 2 「表示」メニューから「比較編集表示」を選択します。



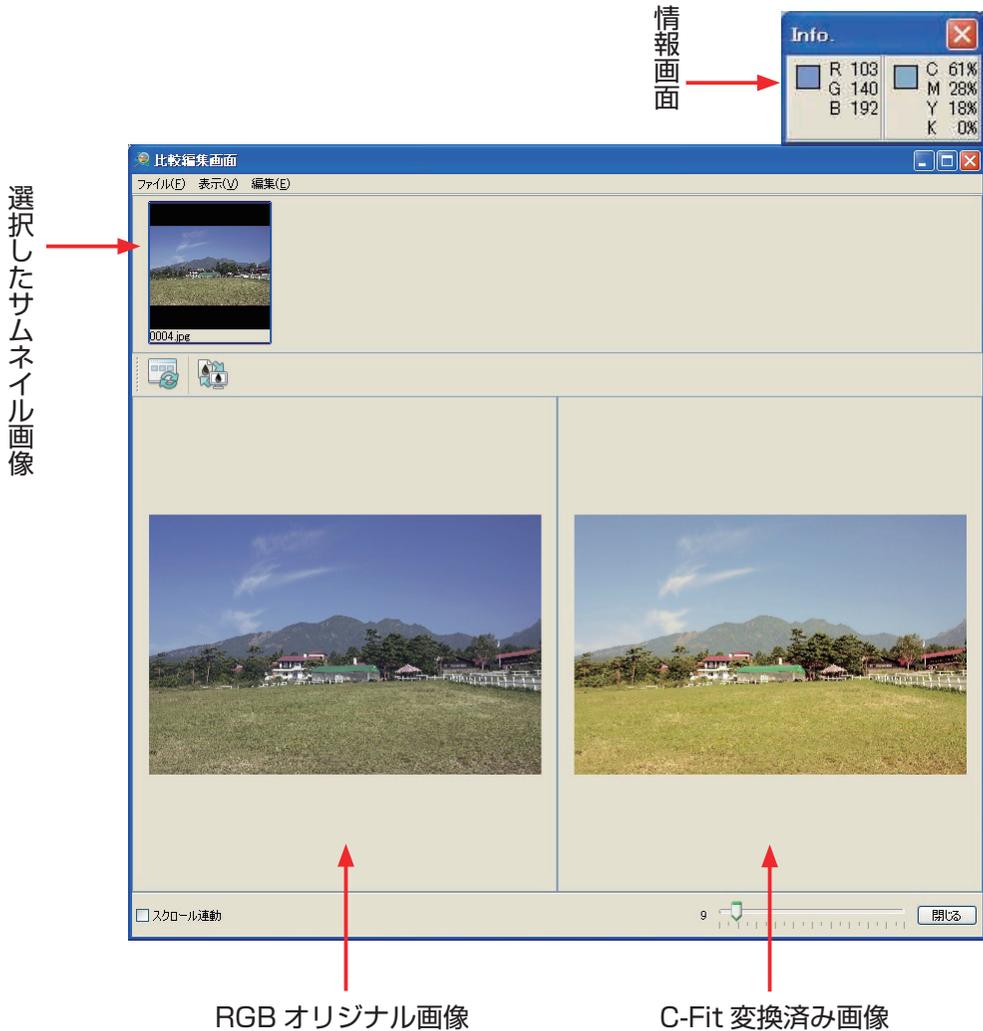
または「比較編集表示」アイコンをクリックします。



#### 注

比較編集画面は、サムネイルをダブルクリックしても表示することができます。

- ③ 比較編集画面が表示されます。左がオリジナル画像、右が C-Fit で変換済みの画像です。またこのとき、画像の画素値を示す情報画面も表示されます。

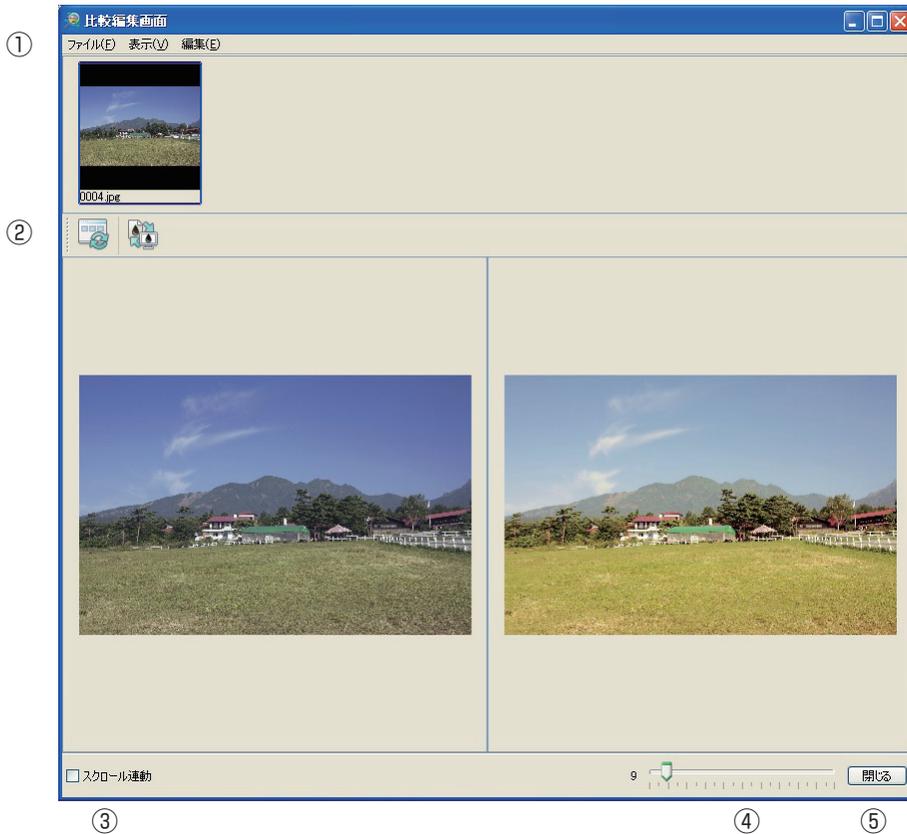


情報画面：カーソル下の画素値を表示

オリジナル画像と変換済み画像のカーソル下の画素値が表示されます。画像のタイプによって、RGB、CMYK、および K の数値が表示されます。

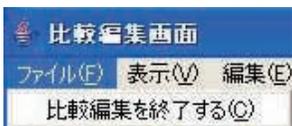


## ●画面の機能●



### ①メニューバー

#### ●ファイルメニュー



比較編集を終了する..... 比較編集画面を閉じます。

#### ●表示メニュー



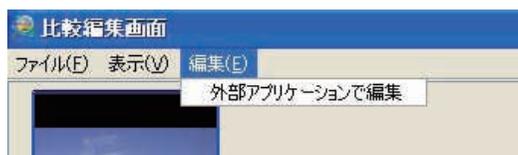
情報表示..... 情報表示画面の表示 / 非表示を切り替えます。

チェック有り → 情報画面の表示

チェック無し → 情報画面の非表示

- スクロール連動 ..... オリジナル画像と変換済み画像を連動してスクロールします。選択すると、画面左下の「スクロール連動」ボックスにチェックマークが付きます。
- トーンカーブ ..... トーンカーブ画面が表示されます。この画面から画像のトーンカーブを編集することができます。
- サムネイル更新 ..... アイコンの画像をサムネイルに更新します。メイン画面で、フォルダ内の画像のサムネイルが作成される前に、比較一覧画面を表示し、サムネイルが作成されていない画像（アイコン状態）を選んで比較表示画面を表示すると、サムネイルがアイコンで表示されてしまいます。このアイコンは、すべての画像のサムネイルが作成されても変わらないため、この機能を使用してサムネイルに更新します。
- 黒インクのシミュレーション .... 黒インクの印刷状態をシミュレーション表示します。CMYK 出力モードでだけ使用することができます。

## ●編集メニュー



外部アプリケーションで編集 ..... 外部アプリケーションが起動し、画像を編集することができます。

## ②ツールバー



### ●サムネイル更新

表示メニューの「サムネイル更新」と同じ機能です。

### ●黒インクのシミュレーション

表示メニューの「黒インクのシミュレーション」と同じ機能です。

## ③スクロール連動ボックス スクロール連動

オリジナル画像と変換済み画像を連動してスクロールしたいときに、ボックスをチェックします。

## ④サイズ変更バー

表示画像の拡大・縮小を行ないます。最大値は原寸サイズになります。つまみを左に移動すると縮小され、右に移動すると拡大されます。

## ⑤閉じるボタン

比較編集画面を閉じます。

### 3

## トーンカーブの編集

各チャンネルのトーンカーブを編集できるトーンカーブ画面について説明します。

### ● トーンカーブ画面の表示 ●

変換済み画像を選択し、表示メニューから「トーンカーブ」を選択すると、トーンカーブ画面が表示されます。

この画面から、各チャンネルのトーンカーブを編集することができます。



あるいは変換済み画像上でマウスの右ボタンをクリックし、表示されたメニューから「トーンカーブ」を選択します。

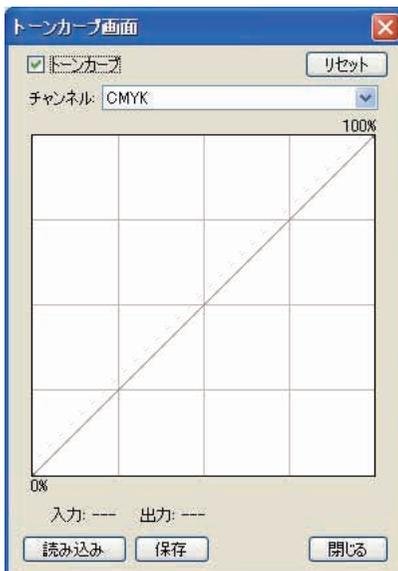


変換済み画像 (右)  
上で右クリック

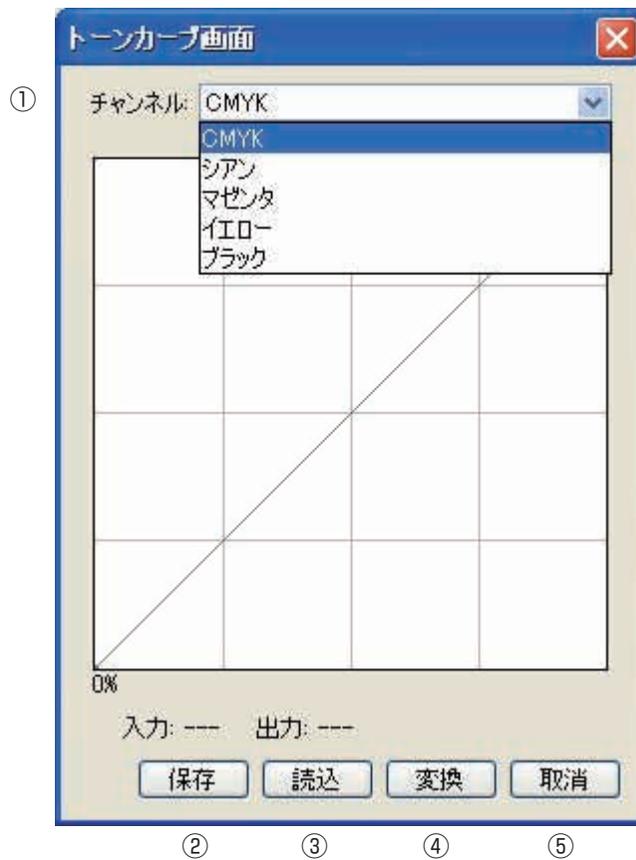
## 5

比較  
一覧  
画面

《トーンカーブ画面》



## ● トーンカーブの編集 ●



### ①チャンネルメニュー

選択した画像のチャンネルメニューが表示されます。編集したいチャンネルを選択すると、そのチャンネルのトーンカーブが表示されますので、編集作業を行なうことができます。

注

トーンカーブを編集すると、変換済み画像に即座に反映されます。

なお画像タイプによって表示されるメニューが違います。

### ● CMYK 画像の場合



### ● RGB 画像の場合



●グレイ画像の場合



②保存ボタン

保存

編集したトーンカーブデータを保存します。ファイル保存画面が表示されます。

③読み込みボタン

読み込み

既存のトーンカーブデータを読み込むことができます。ファイル選択画面が表示されます。

④変換ボタン

変換

編集したトーンカーブを変換済み画像に反映します。

⑤取消ボタン

取消

編集作業をキャンセルし、トーンカーブ画面を閉じます。

## 4

## 外部アプリケーションとの連動

外部アプリケーションとの連動操作について説明します。外部アプリケーションは以下のいずれかの方法で起動することができます。

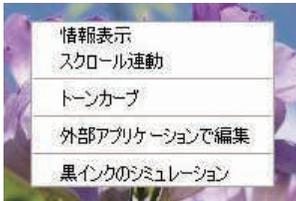
## 《メニューから起動する》

変換済み画像を選択し、「編集」メニューから「外部アプリケーションで編集」を選択します。



## 《マウスの右クリックで起動する》

変換済み画像上でマウスの右ボタンをクリックし、表示されたメニューから「外部アプリケーションで編集」を選択します。アプリケーションが起動し、画像を編集することができます。



## 注

外部アプリケーションとの連動操作を行なうときは、事前に環境設定画面で外部アプリケーションパスを設定する必要があります。

## 5

# 5

## 比較一覽圖面

# 第 6 章

## カラー変換手順

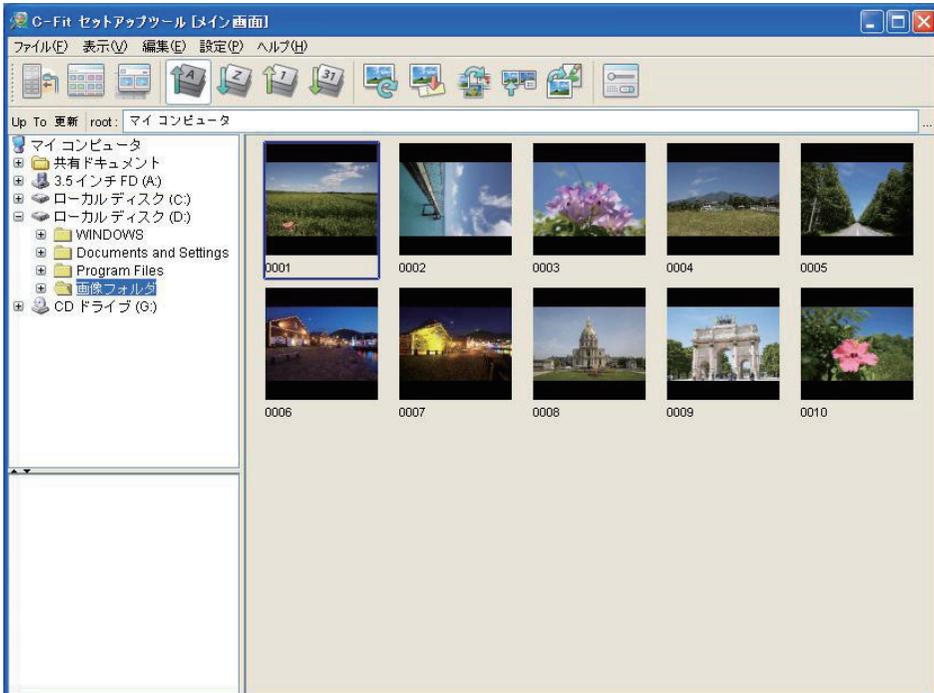
本ソフトと C-Fit を使用した実際のカラー変換作業について順を追って説明します。

1

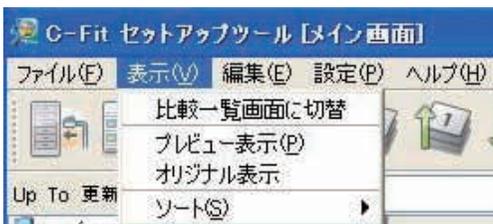
## 画像の選択とプレビューの表示

まず最初にカラー変換する画像を選択し、プレビュー画面を表示します。

- 1 メイン画面を表示し、プレビューを表示したい画像ファイルまたは画像ファイルの入っているフォルダーを選択します。



- 2 メイン画面の「表示」メニューから「プレビュー表示」を選択します。



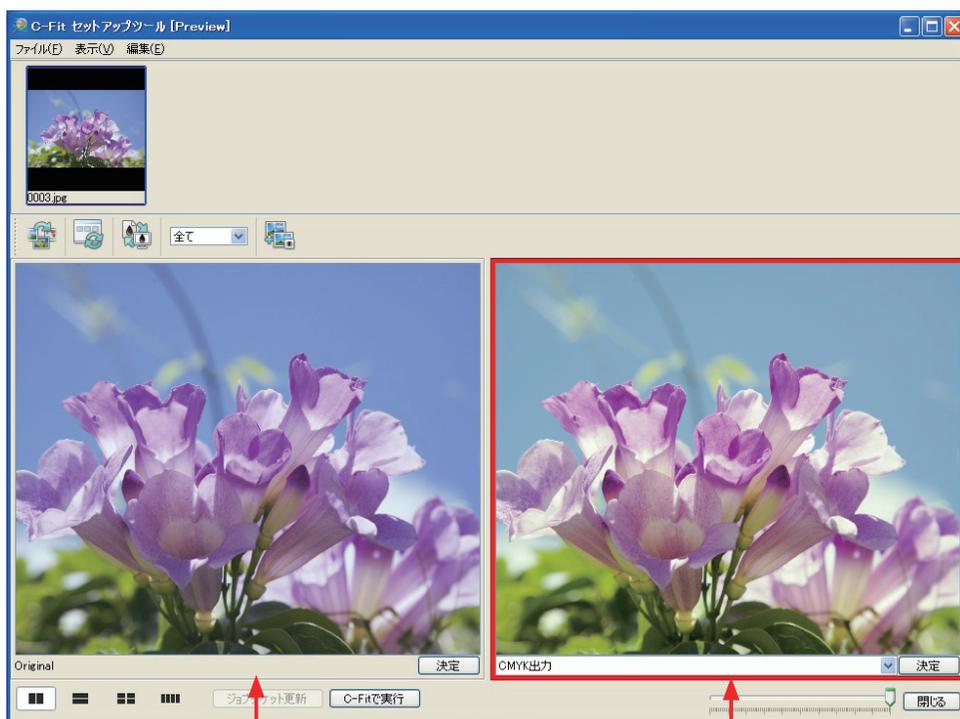
またはツールバーの「プレビュー表示」アイコンをクリックします。



6

カラー変換手順

- ③ 選択した画像のプレビュー画面が表示されます。左がオリジナル画像、右がプレビュー画像です。



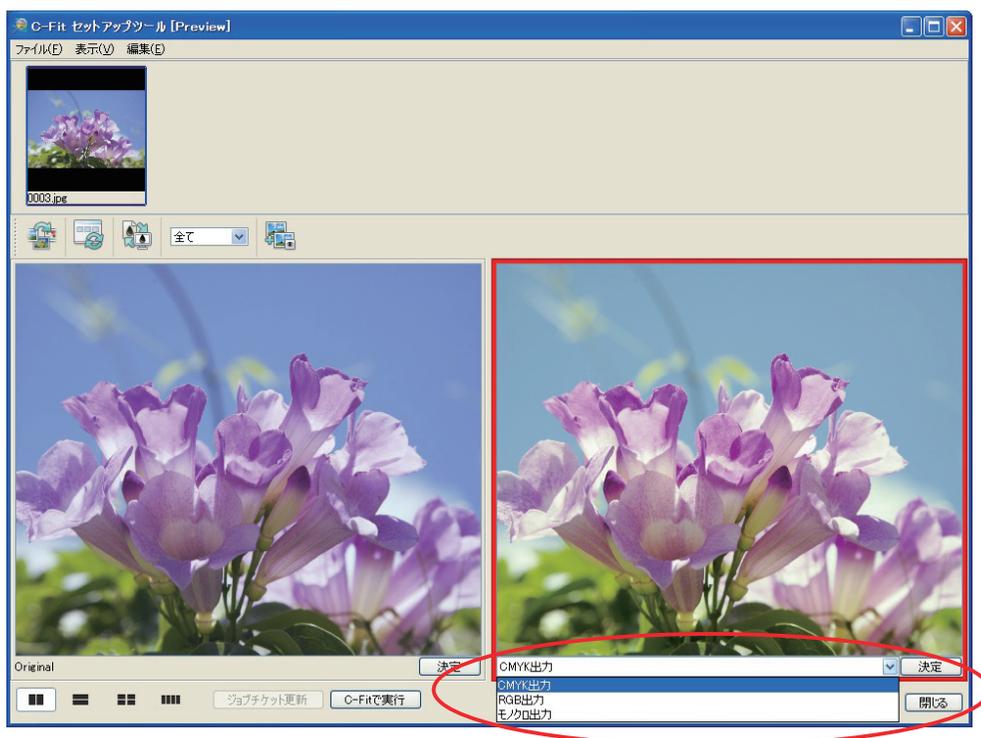
オリジナル画像

プレビュー画像

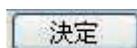
## 2 ジョブチケットの選択

画像を選択したら、C-Fit に登録されているジョブチケットを選択します。

- 1 ジョブチケット選択メニューから、実行したいジョブチケットを選びます。



- 2 選択したジョブチケットのプレビューが表示されます。
- 3 「決定」 ボタンをクリックして、ジョブチケットを確定します。



- 4 サムネイルにチェックマーク（赤）が付きます。



3

## 画像の出力

ジョブチケットを選択したら、C-Fit で画像を処理し、フォルダに保存します。

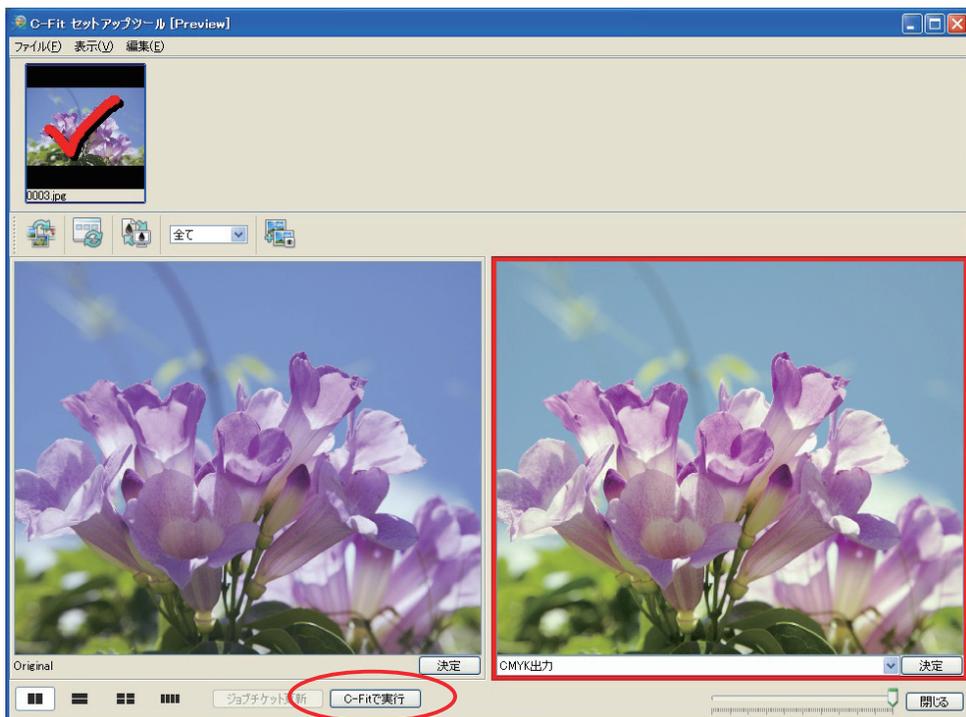
- 1 出力したい画像のサムネイルにチェックマーク（赤）が付いていることを確認します。



注

複数の画像を出力する場合は、メイン画面に戻り、複数のサムネイルを選択してからプレビュー画面に戻ってください。

- 2 「C-Fit で実行」 ボタンをクリックします。これで選択した画像が C-Fit に送られ、指定のフォルダーに出力されます。



3 画像の転送が終了すると、以下の画面が表示されます。

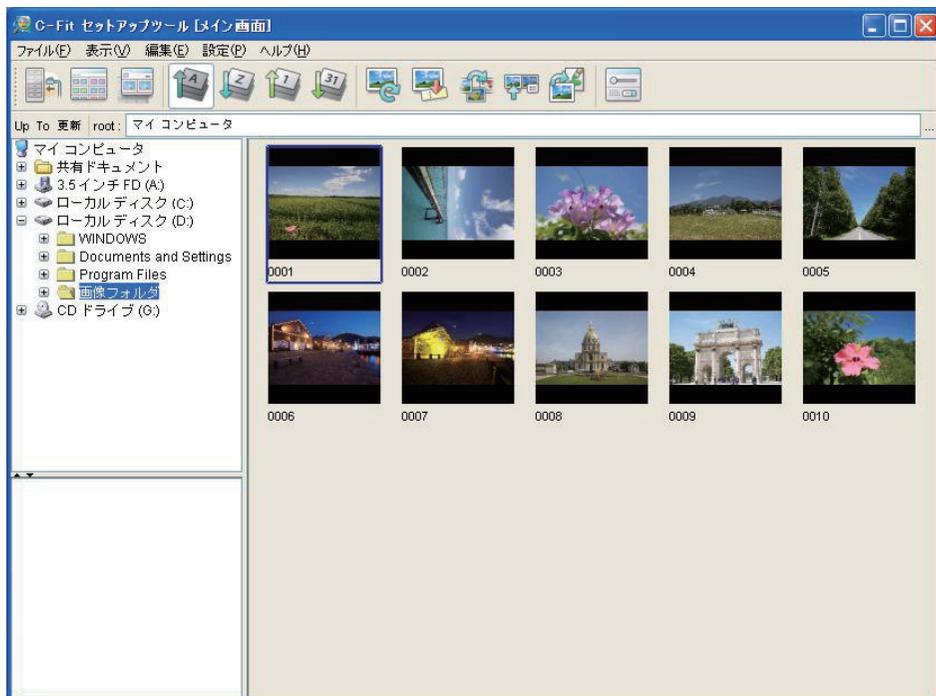


## 4

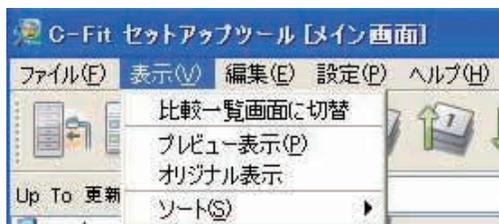
## 画像の比較と編集

オリジナル画像と変換済み画像を並べて表示し、比較・編集する場合の手順について説明します。

- 1 メイン画面を表示し、画像ファイル（またはフォルダー）を選択します。  
サムネイルビューにサムネイルが表示されます。



- 2 比較したい画像を選択し、メイン画面の「表示」メニューから、「比較一覧画面に切替」を選択します。

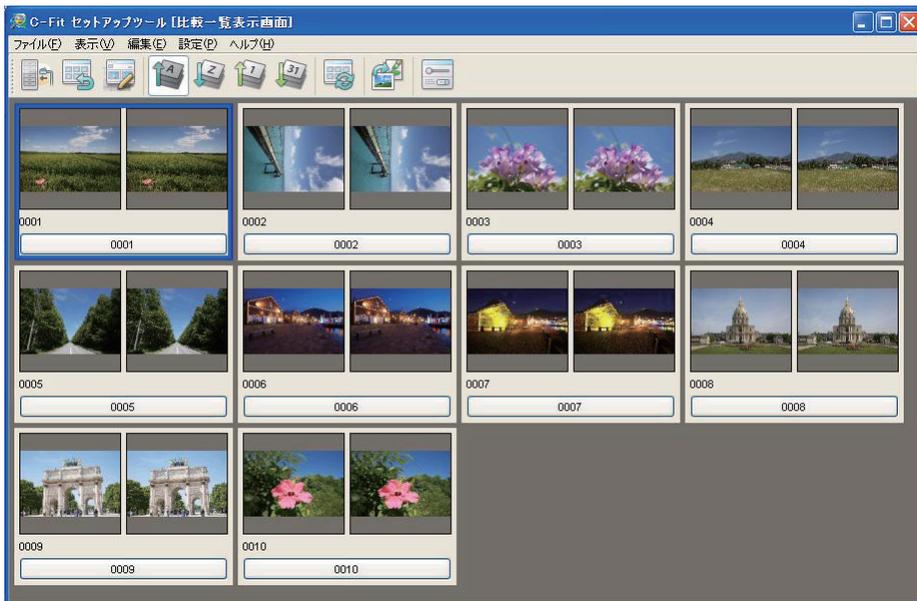


またはツールバーから「比較一覧画面に切替」アイコンをクリックします。



## 6

比較一覧画面が表示されます。



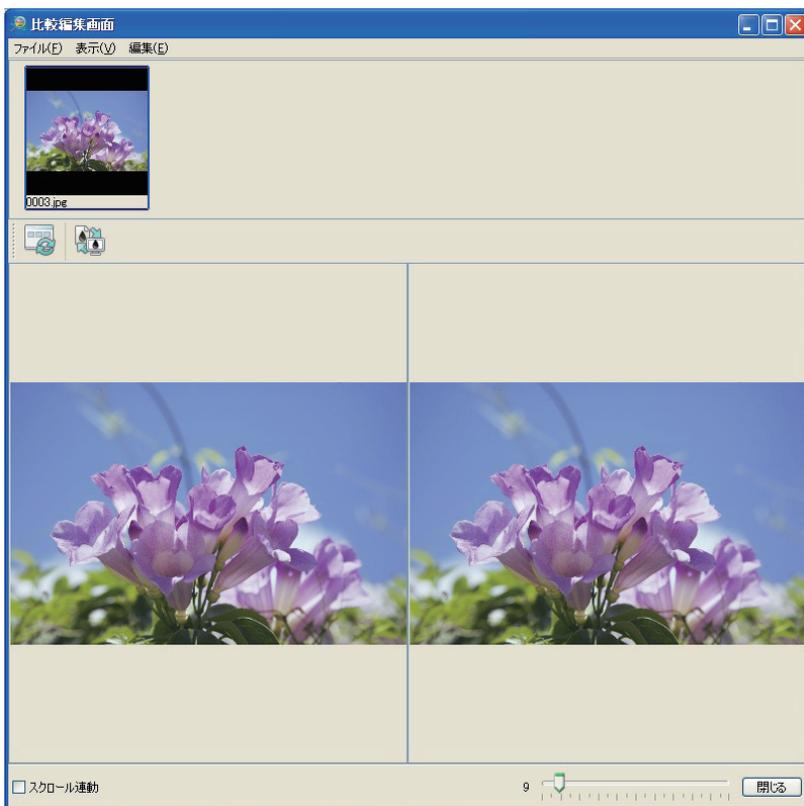
- ③ 比較表示したい画像を選び、「表示」メニューから「比較編集表示」を選択します。



またはツールバーの「比較編集表示」アイコンをクリックします。



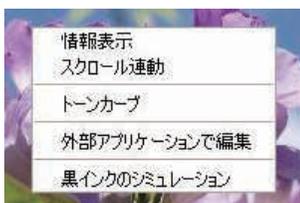
比較編集画面が表示されます。



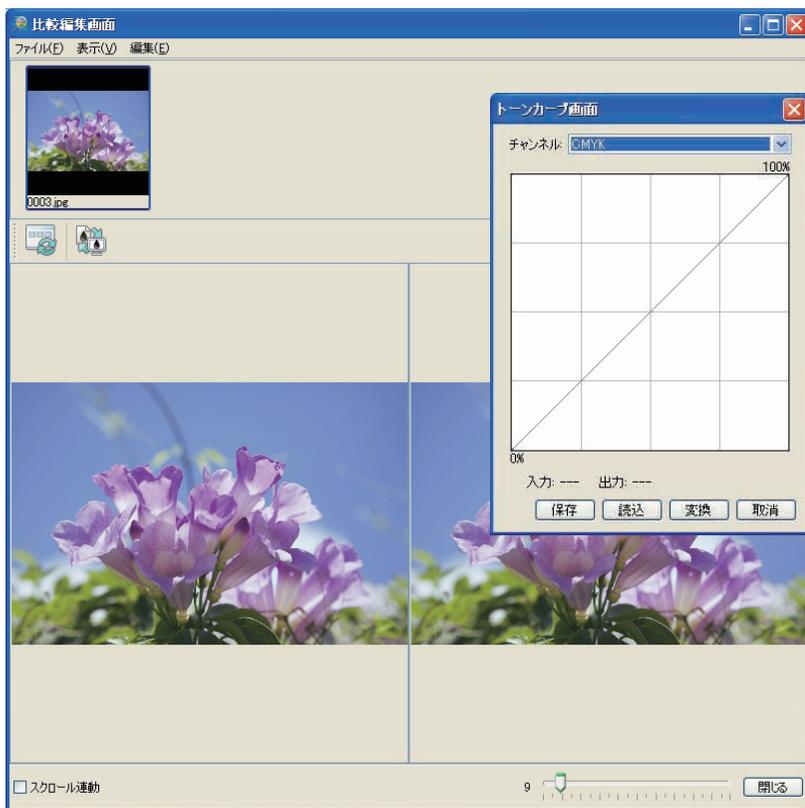
- 4 トーンカーブを編集する場合は、「表示」メニューから「トーンカーブ」を選択します。



または変換済み画像（右）上でマウスの右ボタンをクリックし、表示されたメニューから「トーンカーブ」を選択します。

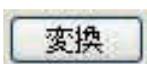


トーンカーブ画面が表示されます。



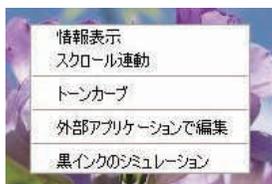
5 必要に応じて各チャンネルのトーンカーブを編集します。

6 編集が終わったら、「変換」ボタンをクリックしてデータを保存します。  
これで、編集した内容が反映されます。



#### 《外部アプリケーションで編集する場合》

外部アプリケーションを起動して画像を編集する場合は、変換済み画像上でマウスの右ボタンをクリックし、表示されたメニューから「外部アプリケーションで編集」を選択します。



またはツールバーから「外部アプリケーションで編集」アイコンをダブルクリックします。



外部アプリケーションが起動し、画像の編集が可能になります。

# FUJIFILM

## 富士フイルム株式会社

本社 〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番3号

# FUJIFILM

## 富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社

本社	〒101-8452	東京都千代田区神田錦町三丁目13番地 竹橋安田ビル	03 (5259) 2310
大阪支社	〒541-0051	大阪市中央区備後町三丁目5番11号 富士フイルム大阪ビル	06 (6205) 6391
中部支社	〒460-0008	名古屋市中区栄二丁目12番12号 白川第二ビル別館	052 (201) 8171
北海道支店	〒060-0001	札幌市中央区北一条西七丁目1番地1 三井住友海上札幌ビル	011 (221) 5471
東北支店	〒983-0862	仙台市宮城野区二十人町99 富士フイルム仙台ビル	022 (292) 6511
中国支店	〒730-0045	広島市中区鞆見町4番22号 MKD1ビル	082 (249) 7155
九州支店	〒812-0018	福岡市博多区住吉三丁目1番1号 富士フイルム福岡ビル	092 (261) 7227
長野営業所	〒380-0823	長野市南千歳一丁目15番地3 TSビル	026 (224) 2061
静岡営業所	〒422-8067	静岡市駿河区南町18番1号 サウスポット静岡	054 (286) 1700
金沢営業所	〒921-8025	金沢市増泉四丁目3番1号	076 (243) 9561
高松営業所	〒761-8071	高松市伏石町2005番地17	087 (869) 8011
岡山営業所	〒700-0904	岡山市北区柳町一丁目12番1号 三井住友海上岡山柳町ビル	086 (226) 2922
沖縄営業所	〒903-0117	中頭郡西原町字翁長834番地	098 (946) 9797